

令和 3 年度

石川県歳入歳出決算審査意見書
基金の運用状況審査意見書

石 川 県 監 査 委 員

目 次

令和3年度石川県歳入歳出決算審査意見書

第1 審査の概要	1
1 審査の対象	1
2 審査の方法	1
第2 審査の結果及び意見	2
1 審査の結果	2
2 審査の意見	2
(1) 決算の状況	2
(2) 総括的意見	5
(3) 個別的意見	6
第3 決算の概要	11
1 決算の状況	11
(1) 一般会計	11
(2) 特別会計（証紙特別会計以下11会計）	13
2 実質収支及び単年度収支の状況	15
3 個別決算の状況	18
(1) 一般会計歳入決算	18
(2) 一般会計歳出決算	32
(3) 特別会計歳入歳出決算	58
(4) 県有財産	74

令和3年度定額の資金を運用する基金の運用状況審査意見書

第1 審査の概要	85
1 審査の対象	85
2 審査の方法	85
第2 審査の結果及び意見	85
1 審査の結果	85
2 審査の意見	85
第3 運用の状況	86
1 石川県土地開発基金	86
2 石川県自治振興資金貸付基金	86
付 表	87

(注：記載金額、構成比については、表示単位未満を四捨五入しているため、計数又は合計と一致しないことがある。)

令和 3 年度石川県歳入歳出
決 算 審 査 意 見 書

第1 審 査 の 概 要

1 審査の対象

令和3年度歳入歳出決算審査の対象とした会計は、次の12会計である。

- 石川県一般会計
- 石川県証紙特別会計
- 石川県土地取得特別会計
- 石川県国民健康保険特別会計
- 石川県母子父子寡婦福祉資金特別会計
- 石川県中小企業近代化資金貸付金特別会計
- 石川県林業改善資金特別会計
- 石川県沿岸漁業改善資金特別会計
- 石川県公営競馬特別会計
- 石川県港湾整備特別会計
- 石川県育英資金特別会計
- 石川県公債管理特別会計

2 審査の方法

決算の審査に当たっては、石川県監査委員監査基準（令和2年石川県監査委員告示第1号）に基づき、歳入歳出決算書、実質収支に関する調書、歳入歳出決算事項別明細書及び財産に関する調書について、

- ・決算の計数は、正確であるか
- ・予算は、議決の趣旨に沿って効率的に執行されているか
- ・会計経理事務は、関係法規に従って適正に処理されているか
- ・財産の取得、管理及び処分は、適正に処理されているか

を主眼として、関係諸帳簿、証書類及び指定金融機関からの収支証明書を調査照合するとともに、必要書類の提出を求めて関係者から説明を聴取し、さらに定期監査及び例月出納検査の結果も参考にして審査した。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の計数は、関係諸帳簿、証書類及び指定金融機関の計数と符合しており、決算その他関係書類が法令に適合し、かつ正確なものと認める。

また、予算の執行や会計経理・財産管理等財務に関する事務の執行は、おおむね適正に処理されていると認める。

2 審査の意見

(1) 決算の状況

令和3年度当初予算は、新型コロナウイルス感染症による影響を大きく受け、大変厳しい財政環境下においても、新型コロナウイルス感染症対策や経済対策、災害に強い県土の基盤づくりなど、県民生活の安全・安心の確保をはじめ、北陸新幹線県内全線開業を見据えた交流基盤の整備・活用や本県の個性の磨き上げなど、将来の発展に繋がる対策にも取り組んでいく必要があるため、感染拡大防止、地域経済の正常化をはじめとする、広い意味での「県民生活の安全・安心の更なる確保」と、本県の勢いを復活・拡大させ、北陸新幹線県内全線開業へ繋げていくための「石川の強みの更なる磨き上げ」の2点に特に重点を置いて予算編成が行われた。

新型コロナウイルス感染症対策として、営業時間の短縮要請に協力する飲食店や大規模集客施設への協力金を支給するために、4月専決予算以降、累次にわたる補正予算が編成された。

加えて、6月補正予算では、患者受入医療機関の緊急的な増床に対する協力金や、「いしかわ県民ワクチン接種センター」の設置、飲食店・宿泊施設の感染防止対策を県が認証する「いしかわ新型コロナ対策認証制度」の創設、厳しい状況下にある事業者への事業継続支援などについて、大型補正予算が編成された。

9月補正予算では、いしかわ県民ワクチン接種センターの体制強化や、新たな需要の開拓に取り組む事業者への緊急的な支援など新型コロナウイルス感染症の追加対策を講じるとともに、8月の集中豪雨を踏まえた緊急治水対策や、西部緑地公園の再整備に向けた調査などについて予算編成が行われた。

12月補正予算では、新型コロナウイルス感染症対策（病床、メディカルチェックセンターの追加確保など）、地域経済の正常化に向けた需要喚起（県民旅行割の延長・隣県拡大など）、感染対策と日常生活の回復の両立に向けた「ワクチン・検査パッケージ」の推進について予算編成が行われた。さらに、第1次2月補正予算では、国の補正予算に呼応して、令和4年度当初予算と一体的に編成したほか、第2次2月補正予算では、県税収入の上振れや国の補正予算を活用し、持続可能な財政基盤の確立のため、財政調整基金や減債基金の積み立てや繰上償還など財政健全化の取り組みを行うほか、所要の補正予算の編成が行われた。

こうした一連の補正予算を含めた令和3年度の最終予算額は、前年度に比べ大幅に増加したところである。

ア 一般会計

予算現額(当初予算額にその後の補正予算額を加えた額をいう。)は 7,890億1,590万円(前年度からの繰越額 562億2,169万円を含む。)となり、前年度に比べ 810億1,218万円(11.4%) 増加している。

* 岁入調定額は 7,113億1,992万円で、予算現額に対し 90.2%となり、前年度に比べ 513億4,867万円(7.8%) 増加している。

※調定とは、歳入を徴収しようとするとき、歳入の内容を調査して、収入金額を決定する行為で、歳入調定額は、その決定した額をいう。

歳入決算額は 7,090億4,774万円で、予算現額に対し 89.9%、調定額に対し 99.7%であり、前年度に比べ 524億7,599万円(8.0%) 増加している。

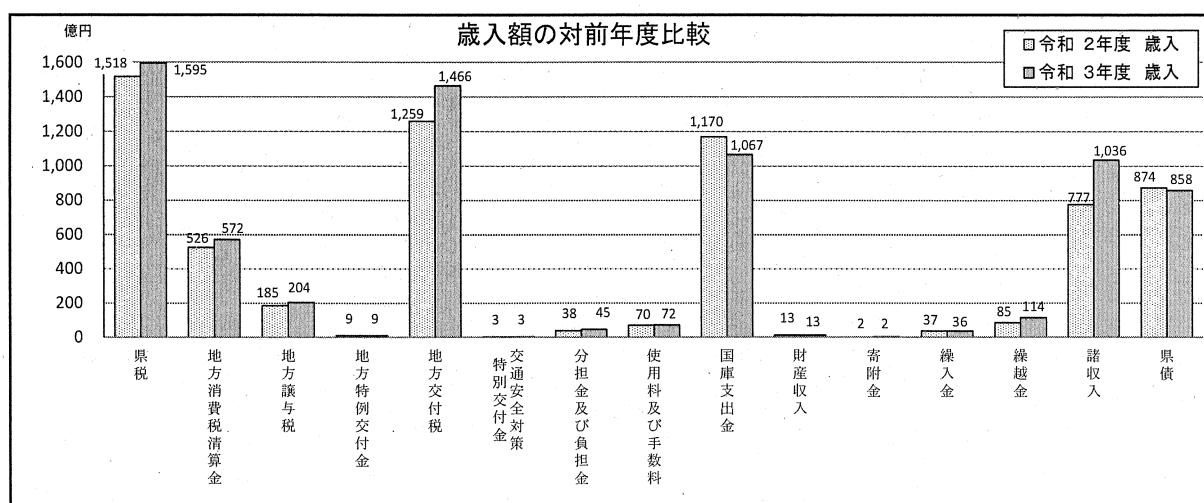
予算現額と歳入決算額との差額は 799億6,816万円で、主なものは、事業繰越などによる国庫支出金 442億2,552万円、県債 191億7,500万円である。

前年度に比べ増加した主なものは、諸収入、地方交付税、県税である。

諸収入(決算額 1,035億6,938万円)については、ほっと石川観光プラン推進ファンド事業資金の貸付金元利収入や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金など 259億1,395万円(33.4%) の増、地方交付税(同 1,465億6,106万円)については、206億1,681万円(16.4%) の増、県税(同 1,595億2,439万円)については、地方消費税や法人事業税の増により 76億9,047万円(5.1%) の増となっている。

一方、前年度に比べ減少した主なものは、国庫支出金、県債である。

国庫支出金(同 1,066億8,371万円)については、新型コロナウイルス感染症対策に係る健康福祉費国庫補助金などの減により 102億9,980万円(8.8%) の減、県債(同 858億2,600万円)については、コロナ関連債の減などにより 15億8,800万円(1.8%) の減となっている。



歳出決算額は 6,940億3,345万円で、予算現額に対し 88.0%となり、前年度に比べ 492億8,879万円 (7.6%) 増加している。

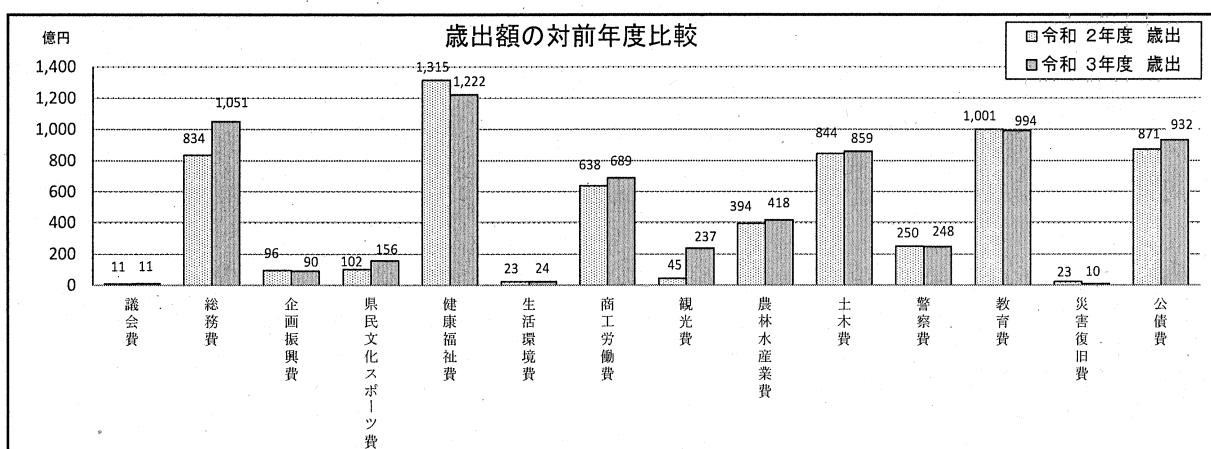
予算現額と歳出決算額との差額は 949億8,245万円で、翌年度繰越額 813億2,150万円と不用額 136億6,095万円である。

前年度に比べ増加した主なものは、総務費、観光費である。

総務費（同 1,051億709万円）については、財政調整基金などの積立金の増などにより 216億9,525万円 (26.0%) の増、観光費（同 237億1,467万円）については、ほっと石川観光プラン推進ファンドの貸付金の増などにより 192億384万円 (425.7%) の増となっている。

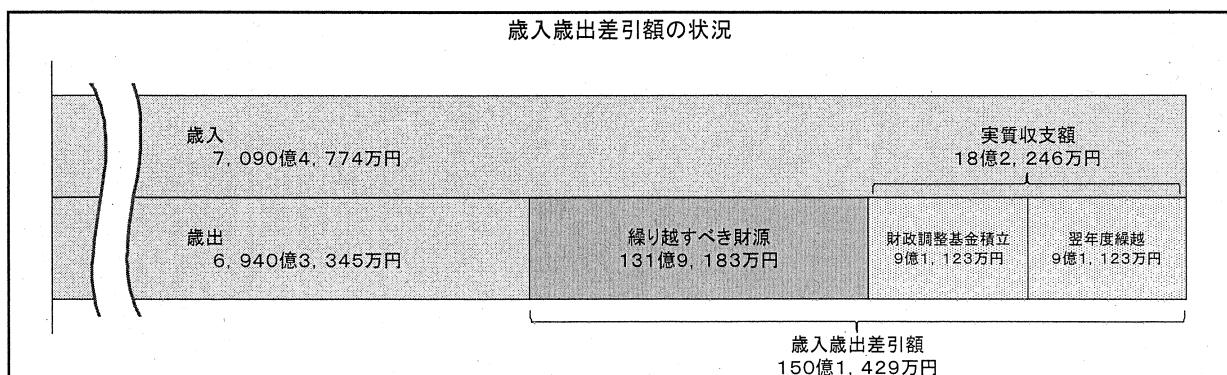
一方、前年度に比べ減少した主なものは、健康福祉費、災害復旧費である。

健康福祉費（同 1,222億88万円）については、生活福祉資金貸付事業費補助金の減などにより 93億4,229万円 (7.1%) の減、災害復旧費（同 9億9,160万円）については、13億524万円 (56.8%) の減となっている。



以上のことから、一般会計決算額は、歳入決算額が 7,090億4,774万円、歳出決算額が 6,940億3,345万円である。

したがって、歳入歳出差引額が 150億1,429万円となり、その額から翌年度へ繰り越すべき財源 131億9,183万円を差し引いた実質収支額は 18億2,246万円（前年度 7億9,773万円）の黒字となっており、実質収支額の 2 分の 1 に相当する額 9億1,123万円を財政調整基金に積み立て、残額は翌年度へ繰り越している。



イ 特別会計

特別会計11会計の予算現額は 3,114億3,798万円で、前年度に比べ4会計が増加、7会計が減少し、総額で 127億1,643万円（4.3%）増加している。

歳入調定額は 3,218億5,826万円で、予算現額に対し 103.3%となり、前年度に比べ総額で 127億8,992万円（4.1%）増加している。

歳入決算額は 3,184億6,888万円で、予算現額に対し 102.3%、調定額に対し 98.9%であり、前年度に比べ総額で 128億1,252万円（4.2%）増加している。

前年度に比べ増加した主なものは、公債管理特別会計（決算額 1,726億4,320万円）で、一般会計繰入金の増により 49億3,052万円（2.9%）の増、公営競馬特別会計（同 284億4,130万円）で、勝馬投票券発売収入の増により 46億1,955万円（19.4%）の増となっている。

一方、前年度に比べ減少した主なものは、港湾整備特別会計（同 14億1,097万円）で、損害賠償金の皆減などにより 1億1,298万円（7.4%）の減となっている。

歳出決算額は 3,094億8,074万円で、予算現額に対し 99.4%となり、前年度に比べ総額で 140億5,866万円（4.8%）増加している。

予算現額と歳出決算額との差額は 19億5,724万円で、翌年度繰越額 3億5,695万円と不用額 16億29万円である。

前年度に比べ増加した主なものは、公債管理特別会計（決算額 1,726億4,320万円）で、償還金の増により 49億3,052万円（2.9%）の増、公営競馬特別会計（同 281億1,603万円）で、勝馬投票券払戻金の増により 46億9,944万円（20.1%）の増となっている。

一方、前年度に比べ減少した主なものは、港湾整備特別会計（同 13億9,913万円）で、工事請負費の減などにより 1億1,153万円（7.4%）の減となっている。

以上のことから、特別会計決算額は、歳入決算額が 3,184億6,888万円、歳出決算額が 3,094億8,074万円であり、歳入歳出差引額は 89億8,814万円となり、翌年度に繰り越すべき財源 2億4,495万円を差し引いた実質収支額は 87億4,320万円（前年度 99億3,203万円）となり、すべての特別会計の実質収支額は黒字（又は収支均衡）となっている。

（2）総括的意見

当年度の決算は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が大きな影響を与えており、感染症対策のため、累次の補正予算を編成するなど財政負担が大きくなっている中、国に強く要望してきた地方創生臨時交付金の追加措置があつたことや、製造業を中心とした企業業績の持ち直しによる県税収入の増により歳入を確保できることに加え、事務事業の効率的な執行による経費節減に努めた結果、財政調整基金を新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度末の水準に復元したところである。

また、県債残高については、新規発行の抑制や2年ぶりとなる繰上償還の再開などにより、臨時財政対策債、コロナ関連債を除いた通常債の残高を19年連続で前年度を

下回る水準に抑制しており、臨時財政対策債の残高が増加する中にあって、通常債の残高の減少によって、総額についても令和元年度以来2年ぶりに前年度を下回ったところである。

さらに、歳出面では、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、地域経済の正常化のための対策が求められることや、依然として県債残高の水準が全国的に見て高いことに加え、今後も高齢化の進展などに伴う社会保障関係経費の増加や北陸新幹線敦賀延伸の建設などに伴う公債費の増加も見込まれ、県財政は依然として厳しい状況が続くものと予想されている。

本県はこれまで、長期構想（平成28年3月策定）に掲げた基本目標「個性、交流、安心のふるさとづくり」の実現に向け、石川の個性にさらに磨きをかけるとともに、北陸新幹線の金沢開業効果を多方面にわたり最大限活用した人やものの交流の促進や、県民生活の安全・安心のさらなる確保などに積極的に取り組んできたところである。現在は、策定当時とは、ウィズコロナ、グリーン化、デジタル化など、社会・経済情勢が大きく変化していることを踏まえ、新たな総合計画として、「石川県成長戦略（仮称）」の策定に取り組んでいるところである。

今後の財政運営においては、財政調整基金及び減債基金の取り崩しに頼らない持続可能な財政基盤の確立を図る必要があり、このため、県債残高の抑制や年度間の財政負担の平準化に努めるとともに、職員一人ひとりが、貴重な公金を活用して県民サービスの向上を図る強い使命感を持ち、常に、より効果的な事業編成や、より効率的な事業執行などについて、自ら考え方行動することを真に求めるものである。

令和2年3月に「行政経営プログラム2020」が策定され、「財政健全性の維持・向上」などを取組戦略とする改革に取り組んでいるところであるが、同プログラムの進行管理と評価を徹底し、収支均衡の維持にとどまることなく、必要な資金を基金に積み立てていくなど、将来への備えにも万全を期し、社会経済情勢の変化や多様化する県民ニーズにも機動的に対応できる持続可能な財政運営に努められたい。

（3）個別の意見

ア 収入未済等について

収入未済額は、一般会計で21億471万円、特別会計で33億8,939万円、総額で54億9,410万円となり、前年度に比べ一般会計では11億7,455万円（35.8%）減少し、特別会計では2,259万円（0.7%）減少している。

一般会計の収入すべき金額（調定額）に対する収入未済額の割合は、前年度の0.5%から0.3%に減少している。収入未済額の主なものは、県税（本税に延滞金・加算金を合わせたもの）が19億1,470万円（全体の91.0%）、県営住宅の使用料が6,825万円（全体の3.2%）であり、前年度に比べ県税については11億7,858万円（38.1%）減少し、県営住宅使用料については533万円（8.5%）増加している。

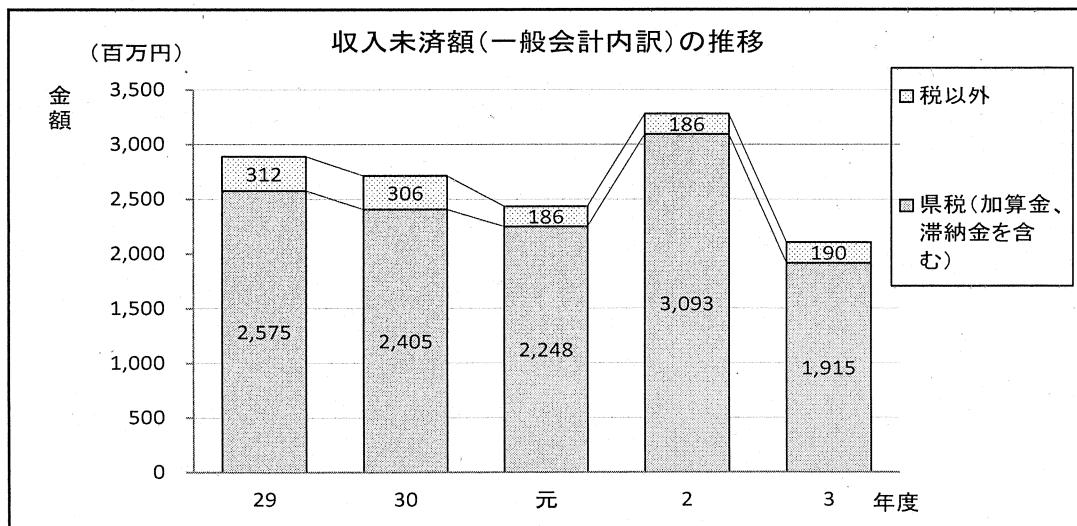
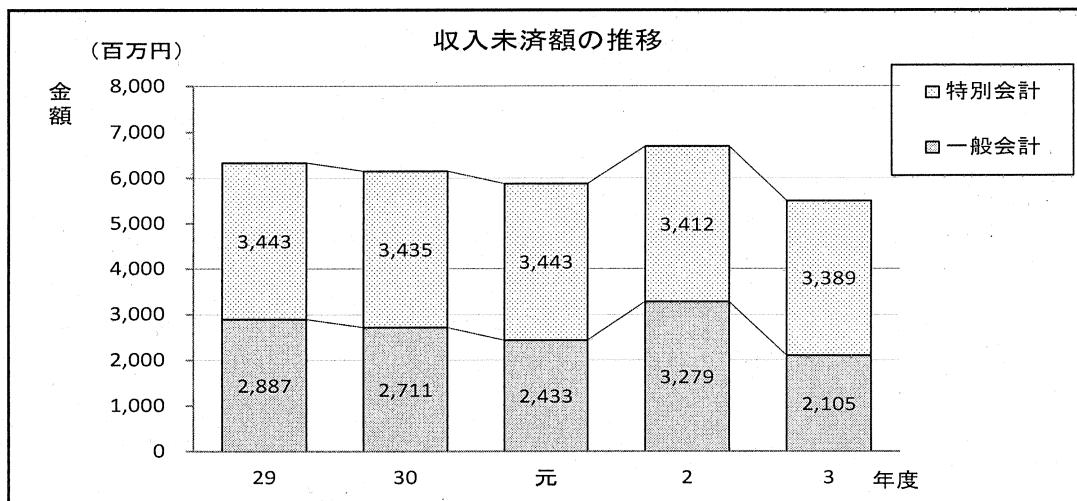
特別会計の調定額に対する収入未済額の割合は、前年度と同じ1.1%である。収入未済額の主なものは、中小企業近代化資金貸付金特別会計が31億6,812万円（全

体の 93.5%）である。

収入未済の解消、縮減にあつては、県税については、県と参加各市町が共同で地方税滞納整理機構を設置し、徴収体制の拡充強化を図っているほか、口座振替納税の利用を推進していることや、自動車税、個人事業税、不動産取得税をコンビニ納税の対象としていることに加え、スマートフォンアプリやクレジットカードを利用したキャッシュレス納税を導入してさらなる納税者の利便性の向上を図るなど、税収確保に努めているところである。県営住宅使用料については、指定管理者と連携を密にし、分割納入の指導や滞納者に対する法的措置などを行うことで、その効果も一部現れてきているところである。

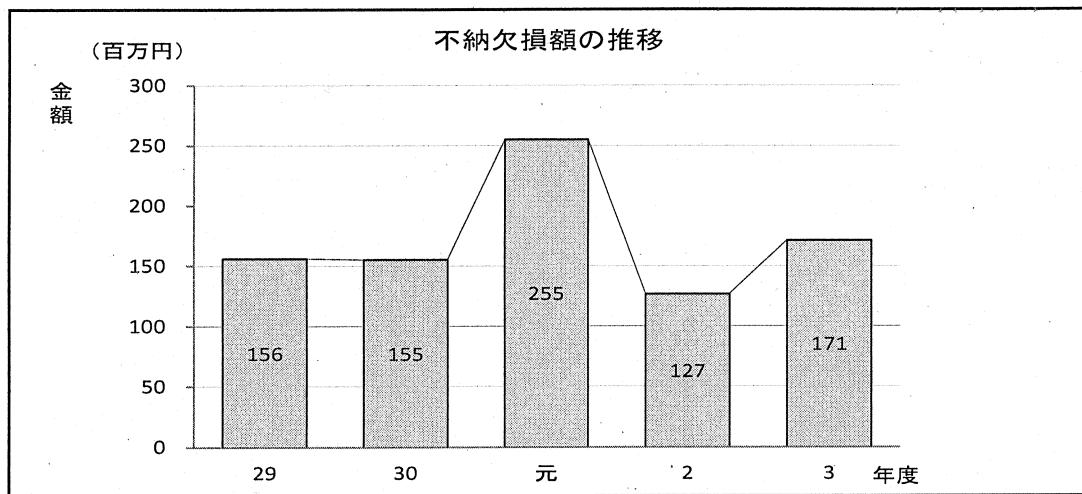
また、貸付金については、個々の実情に応じ、適切な債権確保策を講じるなど積極的な対応を行うことにより、その効果も一部現れてきているものの、債務者の状況に応じて年によって増減が見られるところである。

これら収入未済の中には、回収が困難なものもあると見込まれるが、債権管理を的確に行い、県民負担の公平と財源確保の観点から、他の都道府県の取組も参考とするなど、滞納の実態に応じた適時・適切な処理に係る取組を強化し、収入未済のさらなる解消と発生防止に一層努められたい。



また、不納欠損額は、一般会計で 1億7,135万円となり、前年度に比べ増加している。

不納欠損額の主なものは、県税で、時効などにより債権が消滅したものである。

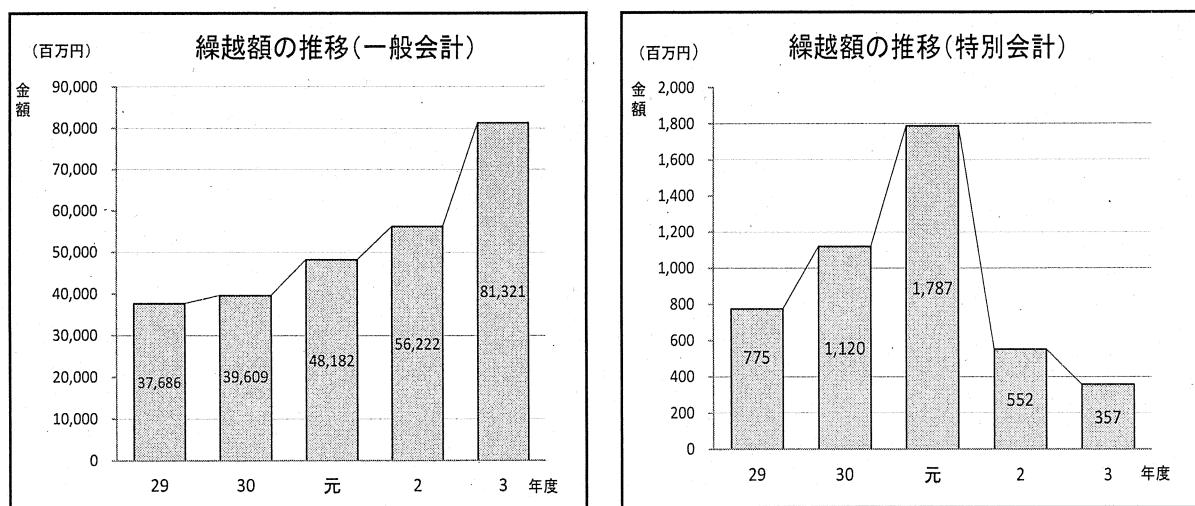


イ 翌年度繰越及び不用額等について

翌年度繰越額は、一般会計で 813億2,150万円、特別会計で 3億5,695万円、総額で 816億7,845万円となり、前年度に比べ一般会計では 250億9,980万円 (44.6%) の増加、特別会計では 1億9,532万円 (35.4%) 減少している。一般会計の繰越額の主なものは、土木費 344億3,989万円、商工労働費 157億9,307万円、観光費 143億87万円、農林水産業費 103億8,588万円であり、特別会計の繰越額は、公営競馬特別会計 2億4,495万円、港湾整備特別会計 1億1,200万円である。

繰り越したこれらの事業には、国の補正予算を受けて措置されたものが多くあるが、その目的に適うよう計画的な執行に努められたい。

また、用地交渉の難航や関係機関との調整に日数を要したものもあるが、事業効果を早期に発現させるためにも適切な工程管理や効率的な執行に努められたい。

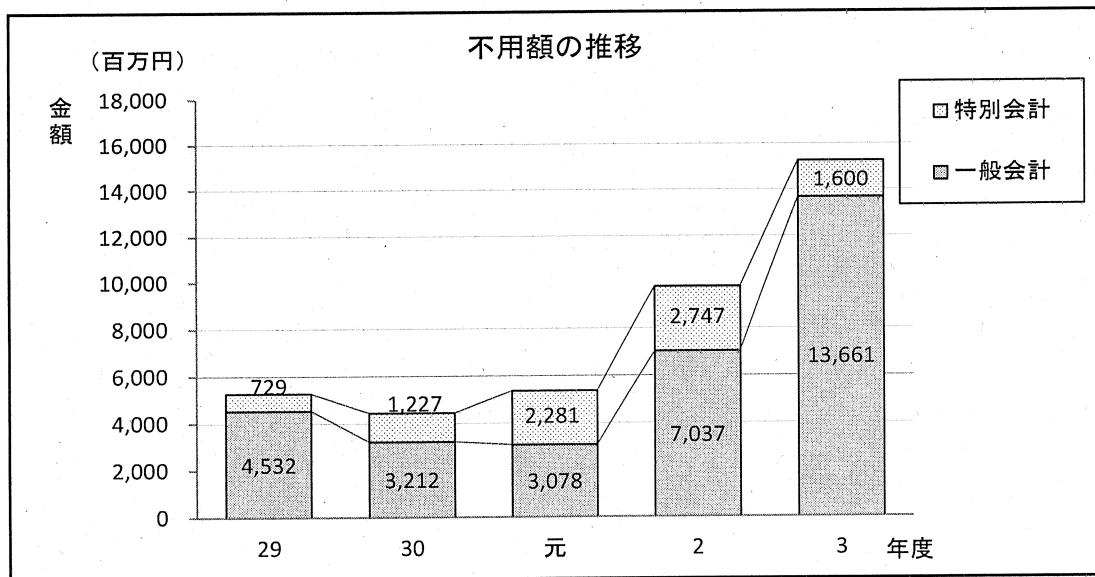


不用額は、一般会計で 136億6,095万円、特別会計で 16億30万円、総額で 152億6,125万円となり、前年度に比べ一般会計では 66億2,359万円 (94.1%) 増加した

が、特別会計では 11億4,692万円（41.7%）減少している。

一般会計の不用額の主なものは、健康福祉費 85億2,578万円、総務費 22億7,672万円、教育費 7億5,311万円であり、特別会計の不用額の主なものは、国民健康保険特別会計 9億4,751万円、公営競馬特別会計 4億1,113万円である。

不用額が生じたこれらの事業には、新型コロナウイルス感染症対策に係る事業などにおいて、年度末に事業費が確定するものがあるなど、やむを得ない面もあるが、事業の実態に応じた適切な予算措置などに努められたい。



ウ 財産の処分等について

用途を廃止し、今後も利用見込みのない遊休財産については、一般競争入札、民間不動産業者への委託に加え、平成24年度からは、インターネット公売を開始するなど、処分の促進を図り、令和3年度においては、普通財産（土地）12件 15,454.20m²（782,823,263円）の売り払いを行ったところである。また、貸付けなどによる県有財産の有効活用に積極的に取り組んでいる。

今後とも、歳入の確保などの観点から、遊休財産の早期売却を進めるとともに、売却可能な貸付財産の処分に向け、多様な工夫を重ね、関係機関などと十分連携を図られたい。

普通財産（土地）の売り払いの状況は、次のとおりである。

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比較	
				△	△
年度当初 総面積	7,980,042.82m ²	7,991,007.46m ²	7,871,995.75m ²	△ 119,011.71m ²	
売 払	件数	11件	13件	12件	△ 1件
	面積	13,798.15m ²	201,376.43m ²	15,454.20m ²	△ 185,922.23m ²
	金額	172,530,739円	776,914,841円	782,823,263円	5,908,422円

エ 会計経理事務等における留意又は改善を要する事項について

収入・支出をはじめ会計経理事務などについては、依然として適正を欠くものなどが見られたが、その主なものは、次のとおりである。

- (ア) 収入事務では、調定の遅延など
- (イ) 支出事務では、債権者や会計年度の誤り、支払遅延など
- (ウ) 契約事務では、契約方法の誤りなど
- (エ) 財産の管理では、車両の法定点検未実施など

これらは、財務規則など関係規程の理解が十分ではなかったこと、公金取扱い意識が十分徹底されていなかったこと、数値などの確認が十分ではなかったことなどによる適正を欠く事務処理に加えて、組織内における相互チェック機能が十分働いていなかったことなどにより発生したものと思われる。

したがって、このような事例が生じることのないよう職員の意識改革や研修の充実に努めるとともに、業務の進捗管理や事務処理体制のさらなる強化を図り、適正かつ正確な会計経理事務などの執行が行われるよう万全を期する必要がある。また、財産の管理についても、適正な執行に努められたい。

契約事務については、引き続き入札業務などを適正に行い、競争原理が機能するよう様々な工夫を凝らすなど、十分留意されたい。

また、知事部局においては令和2年度から、財務に関する事務を対象に内部統制が実施されたが、依然として不適切事例が多く見られるところである。各所属においては、職員がチェックリストを意識した業務の執行に努めるとともに、不適切な事務処理を踏まえてチェックリストを更新するなど、効果的な運用に努められたい。

オ 交通事故について

当年度に実施した定期監査において把握した公用車運行中の不注意による事故は、前年度に把握した件数に比べ1件減少の20件で、駐車場内での接触事故など、依然として数多く発生していることから、交通関係法令の遵守はもとより、自動車運転技術向上研修の受講や、職員に対して確実な安全確認など安全運転のさらなる指導の徹底を図り、公用車の運行管理に十分留意し、より一層、交通事故の防止に努められたい。

なお、自動車の安全性能は年々進歩し、車両後退時に障害物を確認できる装置や自動ブレーキなどの装置の義務化が進んでおり、これらの安全装置を備えた車両への更新や現有車両への計画的な導入を通じてさらなる事故防止に努められたい。

<自動車への安全装置の義務化の状況>

安全装置	適用時期	
	新型車	継続生産車
衝突被害軽減制動制御装置 (自動ブレーキなど)	令和3年11月	令和7年12月
後退時車両直後確認装置 (バックカメラなど)	令和4年5月	令和6年5月

第3 決算の概要

1 決算の状況

一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の状況は、次のとおりである。

区分	一般会計			特別会計		
	令和3年度	令和2年度	対前年度比較増減	令和3年度	令和2年度	対前年度比較増減
予算現額(A)	円 789,015,902,755	円 708,003,725,503	円 81,012,177,252	円 311,437,982,000	円 298,721,556,000	円 12,716,426,000
歳入総額(B)	709,047,743,493	656,571,752,043	52,475,991,450	318,468,881,059	305,656,363,101	12,812,517,958
歳出総額(C)	694,033,452,181	644,744,666,669	49,288,785,512	309,480,737,976	295,422,073,021	14,058,664,955
歳入歳出差引額(B) - (C)	15,014,291,312	11,827,085,374	3,187,205,938	8,988,143,083	10,234,290,080	△ 1,246,146,997
予算現額(B)/(A)	% 89.9	% 92.7		% 102.3	% 102.3	
歳出総額(C)/(A)	88.0	91.1		99.4	98.9	

(1) 一般会計

予算現額 7,890億1,590万円（前年度からの繰越額 562億2,169万円を含む。）に対し、歳入総額は 7,090億4,774万円、歳出総額は 6,940億3,345万円であり、歳入歳出差引額は 150億1,429万円となっている。

当年度の決算額は、諸収入（ほっと石川観光プラン推進ファンド事業資金の貸付金元利収入など）、地方交付税などの増により、歳入総額は前年度に比べ増加し、また、総務費（減債基金、財政調整基金など）、観光費（ほっと石川観光プラン推進ファンド事業資金貸付金など）などの増により、歳出総額も増加している。

ア 岁入の主なものは、

県 税	1,595億2,439万円 (構成比 22.5%)
地方交付税	1,465億6,106万円 (〃 20.7%)
国庫支出金	1,066億8,371万円 (〃 15.1%)
諸 収 入	1,035億6,938万円 (〃 14.6%)
県 債	858億2,600万円 (〃 12.1%)

であり、総額は、前年度に比べ 524億7,599万円 (8.0%) 増加している。(18~31頁参照)

前年度に比べ増加した主なものは、諸収入が 259億1,395万円 (増加率 33.4%)、地方交付税が 206億1,681万円 (同 16.4%)、県税が 76億9,047万円 (同 5.1%) の増である。

諸収入については、ほっと石川観光プラン推進ファンド事業資金の貸付金元利収入が 149億9,115万円（同 10,051.1%）増加したことなどによるものである。県税については、法人事業税が 42億7,589万円（同 13.1%）、地方消費税が 35億7,068万円（同 10.1%）増加したことなどによるものである。

一方、前年度に比べ減少した主なものは、国庫支出金が 102億9,980万円（減少率 8.8%）、県債が 15億8,800万円（同 1.8%）の減である。

国庫支出金については、健康福祉費国庫補助金が 130億6,483万円（同 27.8%）減少したことなどによるものである。県債については、臨時財政対策債が 58億6,200万円（増加率 29.4%）、諸債が 19億4,800万円（同 20.4%）増加したが、コロナ関連債が 110億7,600万円減少したことなどによるものである。

イ 歳出の主なものは、

健康福祉費	1,222億	88万円	（構成比 17.6%）
総務費	1,051億	709万円	（〃 15.1%）
教育費	993億5,602万円	（〃 14.3%）	
公債費	931億7,687万円	（〃 13.4%）	
土木費	858億7,841万円	（〃 12.4%）	

であり、総額は、前年度に比べ 492億8,879万円（7.6%）増加している。（32～56頁参照）

前年度に比べ増加した主なものは、総務費が 216億9,525万円（増加率 26.0%）、観光費（237億1,467万円）が 192億384万円（同 425.7%）の増である。

総務費については、減債基金が 126億円、財政調整基金が 14億円増加したことなどによるものである。観光費については、ほっと石川観光プラン推進ファンド事業資金の貸付金が 150億円増加したことなどによるものである。

一方、前年度に比べ減少した主なものは、健康福祉費が 93億4,229万円（減少率 7.1%）、災害復旧費（9億9,160万円）が 13億524万円（同 56.8%）の減である。

健康福祉費については、生活福祉資金貸付事業費補助金が 57億円減少したことなどによるものである。

ウ 県債については、当年度中に 858億2,600万円を借り入れする一方、887億6,855万円を償還した結果、当年度末の県債残高は 1兆1,923億6,560万円となっており、前年度末に比べ 29億4,255万円（0.2%）減少している。

また、償還額の全額が実質的に地方交付税で措置される臨時財政対策債、コロナ関連債を除いた県債残高は 7,968億4,913万円で、前年度末に比べ 39億3,668万円減少している。

なお、当年度末の県民一人当たり県債残高は、106万5,178円となっている。（89頁参照）

エ 債務負担行為については、当年度中に 187億6,895万円を新規設定する一方、予算化などにより 299億6,886万円減少している。

この結果、当年度末現在高は 291億9,798万円となっており、前年度末に比べ 111億9,992万円 (27.7%) 減少している。(98頁参照)

(2) 特別会計（証紙特別会計以下11会計）

予算現額 3,114億3,798万円に対し、歳入総額は 3,184億6,888万円、歳出総額は 3,094億8,074万円で、歳入歳出差引額は 89億8,814万円となっている。

当年度の決算は、公債管理特別会計や公営競馬特別会計の歳入歳出の増などにより、歳入歳出総額とも増加している。

ア 歳入について額の大きい特別会計は、

公債管理特別会計 1,726億4,320万円 (前年度対比 102.9%)

国民健康保険特別会計 1,085億8,929万円 (〃 103.0%)

公営競馬特別会計 284億4,130万円 (〃 119.4%)

証紙特別会計 44億7,741万円 (〃 102.9%)

育英資金特別会計 18億5,419万円 (〃 106.4%)

であり、全特別会計の歳入総額は、前年度に比べ 128億1,252万円 (4.2%) 増加している。(58~73頁参照)

前年度に比べ増加した主なものは、公債管理特別会計が 49億3,052万円 (増加率 2.9%)、公営競馬特別会計が 46億1,955万円 (同 19.4%) の増である。

公債管理特別会計については、一般会計繰入金が増加したことによるものであり、公営競馬特別会計については、勝馬投票券発売収入が増加したことによるものである。

一方、前年度に比べ減少した主なものは、港湾整備特別会計 (14億1,097万円) が 1億1,298万円 (減少率 7.4%) の減であり、損害賠償金の皆減などによるものである。

イ 歳出について額の大きい特別会計は、

公債管理特別会計 1,726億4,320万円 (前年度対比 102.9%)

国民健康保険特別会計 1,035億5,024万円 (〃 104.6%)

公営競馬特別会計 281億1,603万円 (〃 120.1%)

証紙特別会計 31億5,444万円 (〃 100.8%)

港湾整備特別会計 13億9,913万円 (〃 92.6%)

であり、全特別会計の歳出総額は、前年度に比べ 140億5,866万円 (4.8%) 増加している。(58~73頁参照)

前年度に比べ増加した主なものは、公債管理特別会計が 49億3,052千円 (増加率 2.9%)、公営競馬特別会計が 46億9,944万円 (同 20.1%) の増である。

公債管理特別会計については、償還金が増加したことなどによるものであり、公営競馬特別会計については、勝馬投票券払戻金が増加したことによるものである。

一方、前年度に比べ減少した主なものは、港湾整備特別会計が 1億1,153万円（減少率 7.4%）の減であり、工事請負費が減少したことによるものである。

ウ 県債については、当年度中に 8億6,067万円を借り入れする一方、8億1,323万円を償還した結果、当年度末の県債残高は 257億7,802万円となっており、前年度末に比べ、4,744万円（0.2%）増加している。

なお、当年度末の県民一人当たり県債残高は、2万3,028円となっている。（89頁参照）

エ 債務負担行為については、当年度中に 2,400万円を新規設定する一方、予算化などにより 4億594万円減少している。

この結果、当年度末現在高は 4,068万円となっており、前年度末に比べ 3億8,194万円（90.4%）減少している。（98頁参照）

2 実質収支及び単年度収支の状況

一般会計及び特別会計の実質収支及び単年度収支の状況は、次のとおりである。

区分	一般会計			特別会計		
	令和3年度	令和2年度	対前年度比率	令和3年度	令和2年度	対前年度比率
歳入総額(A)	円 709,047,743,493	円 656,571,752,043	% 108.0	円 318,468,881,059	円 305,656,363,101	% 104.2
歳出総額(B)	694,033,452,181	644,744,666,669	107.6	309,480,737,976	295,422,073,021	104.8
歳入歳出差引額 (A)-(B)=(C)	15,014,291,312	11,827,085,374	126.9	8,988,143,083	10,234,290,080	87.8
翌年度へ 繰り越す べき財源	継続費通次 繰 額	0	0	-	0	-
	繰 額	13,191,827,895	10,375,260,556	127.1	244,948,000	302,265,000
	事故繰 額	0	654,098,527	皆減	0	0
	計(D)	13,191,827,895	11,029,359,083	119.6	244,948,000	302,265,000
実質収支額(C)-(D)	1,822,463,417	797,726,291	228.5	8,743,195,083	9,932,025,080	88.0
実質収支額のうち 自治法第233条の2の 規定による基金繰入額	911,232,000	398,864,000	228.5	0	0	-
単年度収支額	1,024,737,126	54,486,492	1,880.7	△ 1,188,829,997	3,030,207,157	△ 39.2

一般会計の歳入歳出差引額 150億1,429万円から翌年度へ繰り越すべき財源 131億9,183万円を差し引いた実質収支額は、18億2,246万円の黒字となっており、実質収支額の2分の1に相当する額 9億1,123万円を財政調整基金に積み立て、残額は翌年度へ繰り越している。

なお、実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額については10億2,474万円の黒字となっている。

また、特別会計の実質収支額は 87億4,320万円の黒字で、実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額については 11億8,883万円の赤字となっている。

なお、各特別会計の実質収支額は、次のとおりであり、いずれも黒字（又は収支均衡）となっている。

会 計 名	歳 入 総 額 (A)	歳 出 総 額 (B)	実質収支額 (A) - (B)
証 紙	4,477,406,364	3,154,435,505	1,322,970,859
土 地 取 得	6,086,053	6,086,053	0
国 民 健 康 保 險	108,589,288,684	103,550,237,477	5,039,051,207
母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金	161,868,657	93,137,617	68,731,040
中小企業近代化資金貸付金	440,194,520	335,565,112	104,629,408
林 業 改 善 資 金	194,298,606	64,977	194,233,629
沿 岸 漁 業 改 善 資 金	250,083,969	22,956	250,061,013
公 営 競 馬	28,441,301,643	28,116,034,699	325,266,944
港 湾 整 備	1,410,966,224	1,399,125,254	11,840,970
育 英 資 金	1,854,189,290	182,831,277	1,671,358,013
公 債 管 理	172,643,197,049	172,643,197,049	0
計	318,468,881,059	309,480,737,976	8,988,143,083

3 個別決算の状況

一般会計・特別会計歳入歳出決算及び県有財産の状況は、次の各表のとおりである。

(1) 一般会計歳入決算

一般会計歳入

科 目 (款)	令 和 3				
	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 济 額
1 県 稅	円 158,769,504,000	円 161,490,165,740	円 159,524,392,207	円 161,496,990	円 1,808,120,494
2 地方消費税清算金	57,169,346,000	57,169,338,345	57,169,338,345	0	0
3 地 方 譲 与 税	20,449,908,000	20,449,908,007	20,449,908,007	0	0
4 地方特例交付金	885,217,000	885,217,000	885,217,000	0	0
5 地 方 交 付 税	146,561,059,000	146,561,059,000	146,561,059,000	0	0
6 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	279,535,000	279,535,000	279,535,000	0	0
7 分担金及び負担金	6,055,740,223	4,461,059,376	4,456,317,879	0	4,741,497
8 使用料及び手数料	7,143,423,000	7,175,332,045	7,168,948,125	0	6,383,920
9 国 庫 支 出 金	150,909,228,906	106,683,710,317	106,683,710,317	0	0
10 財 产 収 入	1,236,778,000	1,252,830,515	1,252,830,515	0	0
11 寄 附 金	242,627,000	235,607,711	235,607,711	0	0
12 繰 入 金	3,633,398,000	3,557,282,370	3,557,282,370	0	0
13 繰 越 金	11,428,221,083	11,428,221,374	11,428,221,374	0	0
14 諸 収 入	119,250,917,543	103,864,654,160	103,569,375,643	9,857,693	285,465,682
15 県 債	105,001,000,000	85,826,000,000	85,826,000,000	0	0
計	789,015,902,755	711,319,920,960	709,047,743,493	171,354,683	2,104,711,593
令 和 2 年 度	708,003,725,503	659,971,253,540	656,571,752,043	126,751,427	3,279,258,232
対 前 年 度	金 額	81,012,177,252	51,348,667,420	52,475,991,450	△ 1,174,546,639
比 較 増 減	率	%	%	%	%
		11.4	7.8	8.0	35.2 △ 35.8

決 算 額 款 別 内 訳

年 度					令 和 2 年 度			対前年度 比較増減	
収入済額のうち 還付未済額	予算現額に対する 収入済額の増減	調定額に 対する 収入済額 の率 (A)	収入済額 の構成 比	収入済額 の対前年 度比 率	収 入 済 額	調定額に 対する 収入済額 の率 (B)	収入済額 の対前年 度比 率	(A) - (B)	
円	円	%	%	%	円	%	%		ポイント
3,843,951	754,888,207	98.8	22.5	105.1	151,833,918,888	98.0	98.2	0.8	
0 △	7,655	100.0	8.1	108.8	52,557,280,992	100.0	122.0	0.0	
0	7	100.0	2.9	110.4	18,520,475,007	100.0	87.6	0.0	
0	0	100.0	0.1	94.1	941,056,000	100.0	55.2	0.0	
0	0	100.0	20.7	116.4	125,944,251,000	100.0	102.8	0.0	
0	0	100.0	0.0	96.9	288,435,000	100.0	107.2	0.0	
0 △	1,599,422,344	99.9	0.6	116.6	3,822,232,907	99.9	104.1	0.0	
0	25,525,125	99.9	1.0	103.1	6,953,603,319	99.9	90.2	0.0	
0 △	44,225,518,589	100.0	15.1	91.2	116,983,510,130	100.0	190.1	0.0	
0	16,052,515	100.0	0.2	98.9	1,266,840,647	100.0	190.2	0.0	
0 △	7,019,289	100.0	0.0	102.6	229,693,466	100.0	620.2	0.0	
0 △	76,115,630	100.0	0.5	97.4	3,652,265,004	100.0	85.7	0.0	
0	291	100.0	1.6	134.3	8,508,765,056	100.0	72.3	0.0	
44,858	△ 15,681,541,900	99.7	14.6	133.4	77,655,424,627	99.6	130.0	0.1	
0 △	19,175,000,000	100.0	12.1	98.2	87,414,000,000	100.0	114.4	0.0	
3,888,809	△ 79,968,159,262	99.7	100.0	108.0	656,571,752,043	99.5	115.3	0.2	
6,508,162	△ 51,431,973,460								
△ 2,619,353									
%									
△ 40.2									

第 1 款 県 稅

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額のうち 未済額	予算現額に 対する収入 増減額	予算現額に 対する収入 増減率	調定額に 対する収入 増減率
令和3年度	158,769,504,000	161,490,165,740	159,524,392,207	161,496,990	1,808,120,494	3,843,951	754,888,207	100.5	98.8
令和2年度	150,505,681,000	154,914,678,477	151,833,918,888	111,027,440	2,976,214,445	6,482,296	1,328,237,888	100.9	98.0
対比 前年 度増 減率	金額 8,263,823,000	6,575,487,263	7,690,473,319	50,469,550	△ 1,168,093,951				
	% 5.5	% 4.2		% 5.1	% 45.5	% 39.2			

県税の決算額は、159,524,392,207円で、前年度に比べ 7,690,473,319円（5.1%）増加している。

収入済額の税目別の内訳は、次のとおりである。

区分	令和3年度		令和2年度		対前年度比較増減	
	収入済額	構成比率	収入済額	構成比率	金額	率
県民税	48,268,590,482	30.3	48,860,342,236	32.2	△ 591,751,754	△ 1.2
個人法	44,350,573,473	27.8	43,941,588,724	28.9	408,984,749	0.9
利子割	3,710,876,173	2.3	4,662,956,986	3.1	△ 952,080,813	△ 20.4
事業税	207,140,836	0.1	255,796,526	0.2	△ 48,655,690	△ 19.0
個人法	38,702,152,709	24.3	34,355,117,602	22.6	4,347,035,107	12.7
法人	1,769,171,264	1.1	1,698,024,625	1.1	71,146,639	4.2
地方法	36,932,981,445	23.2	32,657,092,977	21.5	4,275,888,468	13.1
消費税	39,028,454,113	24.5	35,457,769,267	23.4	3,570,684,846	10.1
譲渡割	36,171,967,346	22.7	32,980,471,769	21.7	3,191,495,577	9.7
貨物割	2,856,486,767	1.8	2,477,297,498	1.6	379,189,269	15.3
不動産取得税	2,644,771,174	1.7	2,766,545,898	1.8	△ 121,774,724	△ 4.4
県たばこ税	1,239,028,371	0.8	1,166,352,850	0.8	72,675,521	6.2
ゴルフ場利用税	551,637,875	0.3	467,782,525	0.3	83,855,350	17.9
軽油引取税	9,848,869,415	6.2	9,421,207,126	6.2	427,662,289	4.5
自動車税	18,459,388,468	11.6	18,556,914,184	12.2	△ 97,525,716	△ 0.5
環境性能割	997,625,200	0.6	954,820,300	0.6	42,804,900	4.5
種別割	17,461,763,268	10.9	17,602,093,884	11.6	△ 140,330,616	△ 0.8
鉱区税	282,000	0.0	352,000	0.0	△ 70,000	△ 19.9
狩猟税	10,765,200	0.0	11,082,800	0.0	△ 317,600	△ 2.9
核燃料税	770,452,400	0.5	770,452,400	0.5	0	0.0
計	159,524,392,207	100.0	151,833,918,888	100.0	7,690,473,319	5.1

不納欠損額は、161,496,990円で、前年度に比べ 50,469,550円（45.5%）増加している。不納欠損額の内容は、次のとおりである。

区分	令和3年度		令和2年度		対前年度比較増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
時効完成によるもの	5,100	56,808,900	5,291	61,671,531	△ 191	△ 4,862,631
滞納処分の停止後の3年経過によるもの	1,401	92,059,029	1,209	31,916,291	192	60,142,738
滞納処分の停止後に直ちに消滅させたもの	1,103	12,629,061	1,105	17,439,618	2	△ 4,810,557
計	7,604	161,496,990	7,605	111,027,440	1	50,469,550

収入未済額は、1,808,120,494円で、前年度に比べ 1,168,093,951円（39.2%）減少している。

内訳は、90頁～91頁に記載のとおりである。

このうち、滞納処分等の状況は、次のとおりである。

区分	令和3年度		令和2年度		対前年度比較増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
財産差押え	79	48,604,273	69	58,191,552	10	△ 9,587,279
参加差押え	15	761,864	27	7,722,159	12	△ 6,960,295
交付要求	38	1,912,400	66	2,403,754	28	△ 491,354
換価猶予	41	12,258,111	38	10,895,468	3	1,362,643
徵収猶予等	1,483	149,578,737	1,753	1,106,159,930	270	△ 956,581,193
分納誓約	677	57,486,222	447	46,518,699	230	10,967,523
納税確約	97	4,512,656	72	3,339,484	25	1,173,172
滞納処分停止	407	17,724,429	475	90,112,090	68	△ 72,387,661
その他	4,062	1,515,281,802	4,275	204,099,704	213	1,311,182,098
計	6,899	1,808,120,494	7,222	1,529,442,840	323	278,677,654

(注) 1 地方税法第41条の規定に基づき市町が賦課徴収する個人県民税を除く。

2 「その他」欄は、差押え、滞納処分停止等の手続きが必要なもので、現在事務進行中のもの及び調査継続中のものである。

予算現額に対する収入済額の増減は、754,888,207円増で、主なものは、次のとおりである。

項目	目	金額	内容
県民税	個人	円 225,007,473	収入額が見込みを上回ったことによる増
	法人	47,651,173	〃
	利息子割	37,140,836	〃
事業税	個人	11,686,264	〃
	法人	357,310,445	〃
不動産取得税	不動産取得税	8,906,174	〃
県たばこ税	県たばこ税	19,028,371	たばこの売上本数等が見込みを上回ったことによる増
ゴルフ場利用税	ゴルフ場利用税	2,182,875	利用人員が見込みを上回ったことによる増
軽油引取税	軽油引取税	37,591,415	収入額が見込みを上回ったことによる増
自動車税	種別割	8,658,268	〃

第2款 地方消費税清算金

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額の うち還付 未済額	予算現額に 対する収入 済額の増減	予算現額に 対する収入 済額の率	調定額に 対する収入 済額の率
令和3年度	円	57,169,346,000	円	57,169,338,345	円 0	円 0	円 0	△ 7,655	% 100.0	% 100.0
令和2年度		52,557,281,000		52,557,280,992		0	0	△ 8	100.0	100.0
対比 前較 年増 度減	金額	4,612,065,000		4,612,057,353		0	0			
	率	% 8.8		% 8.8		% -	% -			

地方消費税清算金の決算額は、57,169,338,345円で、前年度に比べ4,612,057,353円(8.8%)増加している。

予算現額に対する収入済額の増減は、7,655円減である。

第3款 地方譲与税

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額の うち還付 未済額	予算現額に 対する収入 済額の増減	予算現額に 対する収入 済額の率	調定額に 対する収入 済額の率
令和3年度	円	20,449,908,000	円	20,449,908,007	円 0	円 0	円 0	△ 7	% 100.0	% 100.0
令和2年度		18,520,475,000		18,520,475,007		0	0	0	7	100.0
対比 前較 年増 度減	金額	1,929,433,000		1,929,433,000		0	0			
	率	% 10.4		% 10.4		% -	% -			

地方譲与税の決算額は、20,449,908,007円で、前年度に比べ1,929,433,000円(10.4%)増加している。

予算現額に対する収入済額の増減は、7円増である。

第4款 地方特例交付金

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額の うち還付 未済額	予算現額に 対する収入 済額の増減	予算現額に 対する収入 済額の率	調定額に 対する収入 済額の率
令和3年度		円 885,217,000	円 885,217,000	円 885,217,000	円 0	円 0	円 0	円 0	% 100.0	% 100.0
令和2年度		941,056,000	941,056,000	941,056,000	0	0	0	0	100.0	100.0
対比 前年 度増 減率	金額	△ 55,839,000	△ 55,839,000	△ 55,839,000	0	0				
	率	△ 5.9	△ 5.9	△ 5.9	% -	% -				

地方特例交付金の決算額は、885,217,000円で、前年度に比べ55,839,000円(5.9%)減少している。

第5款 地方交付税

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額の うち還付 未済額	予算現額に 対する収入 済額の増減	予算現額に 対する収入 済額の率	調定額に 対する収入 済額の率
令和3年度		円 146,561,059,000	円 146,561,059,000	円 146,561,059,000	円 0	円 0	円 0	円 0	% 100.0	% 100.0
令和2年度		125,861,563,000	125,944,251,000	125,944,251,000	0	0	0	82,688,000	100.1	100.0
対比 前年 度増 減率	金額	20,699,496,000	20,616,808,000	20,616,808,000	0	0				
	率	% 16.4	% 16.4	% 16.4	% -	% -				

地方交付税の決算額は、146,561,059,000円で、前年度に比べ20,616,808,000円(16.4%)増加している。

第6款 交通安全対策特別交付金

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納	収入	収入済額の	予算現額に	予算現額に	調定額に
				欠損額	未済額	うち還付	に対する収入	に対する収入	に対する収入
令和3年度	円 279,535,000	円 279,535,000	円 279,535,000	円 0	円 0	円 0	円 0	% 100.0	% 100.0
令和2年度	288,435,000	288,435,000	288,435,000	0	0	0	0	100.0	100.0
対比前較年増度減	金額△ 率△	8,900,000 3.1	8,900,000 3.1	8,900,000 △	0 △	0 3.1	/	/	/

交通安全対策特別交付金の決算額は、279,535,000円で、前年度に比べ8,900,000円(3.1%)減少している。

第7款 分担金及び負担金

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納	収入	収入済額の	予算現額に	予算現額に	調定額に
				欠損額	未済額	うち還付	に対する収入	に対する収入	に対する収入
令和3年度	円 6,055,740,223	円 4,461,059,376	円 4,456,317,879	円 0	円 4,741,497	円 0	円 △ 1,599,422,344	% 73.6	% 99.9
令和2年度	5,376,869,745	3,826,269,068	3,822,232,907	0	4,036,161	0	△ 1,554,636,838	71.1	99.9
対比前較年増度減	金額△ 率△	678,870,478 12.6	634,790,308 16.6	634,084,972 %	0 -	705,336 17.5	/	/	/

分担金及び負担金の決算額は、4,456,317,879円で、前年度に比べ634,084,972円(16.6%)増加している。

収入未済額は、4,741,497円で、前年度に比べ705,336円(17.5%)増加している。収入未済額の主なものは、次のとおりである。

項目	目	節	金額	内容
負担金	健康福祉費負担金	子育て福祉費負担金	円 4,531,661	児童養護施設の措置費保護者負担金

予算現額に対する収入済額の増減は、1,599,422,344円減で、主なものは、次のとおりである。

項目	目	金額	内容
分担金	農林水産業費分担金	円 △ 54,510,417	県営ほ場整備事業繰越による減等
負担金	企画振興費負担金	△ 71,346,777	北陸新幹線建設事業繰越による市負担金収入の減
	健康福祉費負担金	△ 3,049,467	保育所運営費負担金の減等
	農林水産業費負担金	△ 810,063,639	県営ほ場整備事業繰越による減等
	土木費負担金	△ 660,230,814	街路事業繰越による減等

第8款 使用料及び手数料

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納	収入	収入済額の	予算現額に	予算現額に	調定額に
				欠損額	未済額	うち還付	対する収入	に対する収入	に対する収入
令和3年度	円 7,143,423,000	円 7,175,332,045	円 7,168,948,125	円 0	円 6,383,920	円 0	円 25,525,125	% 100.4	% 99.9
令和2年度	6,934,700,000	6,958,647,239	6,953,603,319	0	5,043,920	0	18,903,319	100.3	99.9
対比前年増減度	金額 208,723,000	% 3.0	216,684,806	215,344,806	0	1,340,000			
					% 3.1	% 3.1	% 26.6		

使用料及び手数料の決算額は、7,168,948,125円で、前年度に比べ 215,344,806円 (3.1%) 増加している。

収入未済額は、6,383,920円で、前年度に比べ 1,340,000円 (26.6%) 増加している。収入未済額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
使 用 料	土木使用料	建築住宅使用料	円 6,382,300	県営住宅使用料及び駐車場使用料

予算現額に対する収入済額の増減は、25,525,125円増で、主なものは、次のとおりである。

項	目	金額	内 容
使 用 料	商工労働使用料△	円 4,505,797	産業展示館利用料の実績減
	土木使用料	26,928,267	兼六園入園料等の増
	教育使用料	3,435,670	授業料の増
手 数 料	土木手数料	5,935,710	建設業許可申請件数等の増
	警察手数料△	5,910,580	自動車保管場所証明申請件数の減等

第9款 国庫支出金

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納	収入	収入済額のうち還付未済額	予算現額に対する収入済額の増減	予算現額に對する収入済額の率	調定額に對する収入済額の率
				欠損額	未済額	未済額	△		
令和3年度	円 150,909,228,906	円 106,683,710,317	円 106,683,710,317	円 0	円 0	円 0	△ 44,225,518,589	% 70.7	% 100.0
令和2年度	142,913,692,047	116,983,510,130	116,983,510,130	0	0	0	△ 25,930,181,917	81.9	100.0
対比前較年度増減	金額 7,995,536,859	% 5.6 △	△ 10,299,799,813	△ 10,299,799,813	0	0			

国庫支出金の決算額は、106,683,710,317円で、前年度に比べ 10,299,799,813円 (8.8%) 減少している。

予算現額に対する収入済額の増減は、44,225,518,589円減で、主なものは、次のとおりである。

項	目	金額	内 容
国庫負担金	健康福祉費国庫負担金	円 66,600,876	感染症予防費国庫負担金の増等
	農林水産業費国庫負担金	△ 43,412,000	地籍調査事業繰越による減
	土木費国庫負担金	△ 5,611,863,521	広域河川改修事業繰越による減等
	教育費国庫負担金	△ 22,727,690	私立高等学校等就学支援費国庫補助金の減等
	災害復旧費国庫負担金	△ 118,777,015	土木災害復旧事業繰越による減等
国庫補助金	総務費国庫補助金	△ 123,829,054	地震震度情報ネットワークシステム整備事業の繰越による減等
	企画振興費国庫補助金	△ 14,214,444	電源立地地域対策費の実績減等
	県民文化スポーツ費国庫補助金	△ 81,669,589	新県立図書館整備推進事業繰越による減
	健康福祉費国庫補助金	△ 8,262,164,911	新型コロナウイルス感染症対策事業費の実績減等
	生活環境費国庫補助金	△ 11,927,878	海岸漂着物地域対策推進事業の実績減等
	商工労働費国庫補助金	△ 501,827,961	食品製造施設等整備事業の繰越による減等
	観光費国庫補助金	△ 13,931,722,098	GoToイレバウキャンペーン事業繰越による減等
	農林水産業費国庫補助金	△ 6,288,334,671	県営ほ場整備事業繰越による減等
	土木費国庫補助金	△ 8,959,667,129	地方道改築事業繰越による減等
	警察費国庫補助金	△ 17,053,593	施設整備費補助金繰越による減等
国庫委託金	教育費国庫補助金	△ 21,826,977	公立学校情報機器整備事業繰越による減等
	災害復旧費国庫補助金	△ 239,956,820	林道災害復旧事業繰越による減等
	総務費国庫委託金	△ 19,096,277	参議院議員選挙費歳出減による減等
	県民文化スポーツ費国庫委託金	△ 8,349,000	経済センサス活動調査経費等に係る過収入額
	商工労働費国庫委託金	△ 29,177,409	職業訓練費実績減による確定減等

第 10 款 財 产 収 入

区 分		予 算 現 額	調 定 額	収 入 济 額	不 納 収 入	収 入 济 額 の うち 還 付	予 算 現 額 に 対 す る 収 入	予 算 現 額 に 対 す る 収 入	調 定 額 に 対 す る 収 入	
対 比 前 較 年 増 度 減	金 額	円	円	円	円	円	円	円	%	
	率	△ 6,710,000	△ 14,010,132	△ 14,010,132	0	0	0	23,352,647	101.9	100.0
令 和 3 年 度		1,236,778,000	1,252,830,515	1,252,830,515	0	0	0	16,052,515	101.3	100.0
令 和 2 年 度		1,243,488,000	1,266,840,647	1,266,840,647	0	0	0	23,352,647	101.9	100.0

財産収入の決算額は、1,252,830,515円で、前年度に比べ 14,010,132円（1.1%）減少している。

予算現額に対する収入済額の増減は、16,052,515円増で、主なものは、次のとおりである。

項	目	金 額	内 容
財産売払収入	公有財産売払収入	円 16,833,621	白帆台宅地売仮件数の増等

第 11 款 寄 附 金

区 分		予 算 現 額	調 定 額	収 入 济 額	不 納 収 入	収 入 济 額 の うち 還 付	予 算 現 額 に 対 す る 収 入	予 算 現 額 に 対 す る 収 入	調 定 額 に 対 す る 収 入	
対 比 前 較 年 増 度 減	金 額	円	円	円	円	円	円	円	%	
	率	△ 30,772,000	5,914,245	5,914,245	0	0	0	17,838,466	108.4	100.0
令 和 3 年 度		242,627,000	235,607,711	235,607,711	0	0	0	△ 7,019,289	97.1	100.0
令 和 2 年 度		211,855,000	229,693,466	229,693,466	0	0	0	17,838,466	108.4	100.0

寄附金の決算額は、235,607,711円で、前年度に比べ 5,914,245円（2.6%）増加している。

予算現額に対する収入済額の増減は、7,019,289円減で、主なものは、次のとおりである。

項	目	金 額	内 容
寄 附 金	県民文化スポーツ費寄附金	円 △ 6,858,932	新型コロナウイルス感染症対策への寄附の減

第12款 繼入金

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額の うち還付 未済額	予算現額に 対する収入 済額の増減	予算現額に 対する収入 済額の率	調定額に 対する収入 済額の率
令和3年度		円 3,633,398,000	円 3,557,282,370	円 3,557,282,370	円 0	円 0	円 0	△ 76,115,630	% 97.9	% 100.0
令和2年度		3,684,377,000	3,652,265,004	3,652,265,004	0	0	0	△ 32,111,996	99.1	100.0
対比 前較 年増 度減	金額	△ 50,979,000	△ 94,982,634	△ 94,982,634	0	0				
	率	△ 1.4	△ 2.6	△ 2.6	% -	% -				

繰入金の決算額は、3,557,282,370円で、前年度に比べ94,982,634円(2.6%)減少している。

予算現額に対する収入済額の増減は、76,115,630円減で、主なものは、次のとおりである。

項目	目	金額	内容
基金繰入金	災害救助基金繰入金	△ 円 5,562,000	災害救助法適用災害がなかったことによる減
	地域医療介護総合確保基金繰入金	△ 円 48,363,292	基金繰入事業の実績減等
	保育環境整備基金繰入金	△ 円 21,704,350	保育環境整備基金充当事業の実績増
	新型コロナウイルス感染症対応中小企業金融支援基金繰入金	△ 円 38,539,732	新型コロナウイルス感染症緊急特別融資資金費補助金の実績減による減
	いしかわ森林環境基金繰入金	△ 円 3,076,885	いしかわの森で作る住宅推進事業等の実績減

第13款 繼越金

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額の うち還付 未済額	予算現額に 対する収入 済額の増減	予算現額に 対する収入 済額の率	調定額に 対する収入 済額の率
令和3年度		円 11,428,221,083	円 11,428,221,374	円 11,428,221,374	円 0	円 0	円 0	△ 291	% 100.0	% 100.0
令和2年度		8,508,765,257	8,508,765,056	8,508,765,056	0	0	0	△ 201	100.0	100.0
対比 前較 年増 度減	金額	2,919,455,826	2,919,456,318	2,919,456,318	0	0				
	率	% 34.3	% 34.3	% 34.3	% -	% -				

繰越金の決算額は、11,428,221,374円で、前年度に比べ2,919,456,318円(34.3%)増加している。

予算現額に対する収入済額の増減は、291円増である。

第 1 4 款 諸 収 入

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額の うち還付 未済額	予算現額に 対する収入 済額の増減	予算現額に 対する収入 済額の率	調定額に 対する収入 済額の率
令和3年度	円 119,250,917,543	円 103,864,654,160	円 103,569,375,643	円 9,857,693	円 285,465,682	円 44,858	△ 15,681,541,900	円 86.8	% 99.7
令和2年度	79,198,487,454	77,965,086,454	77,655,424,627	15,723,987	293,963,706	25,866	△ 1,543,062,827	98.1	99.6
対比 前年 度増 減	金額 40,052,430,089	25,899,567,706	25,913,951,016	△ 5,866,294	△ 8,498,024				
	率 50.6	% 33.2	% 33.4	% 37.3	% 2.9				

諸収入の決算額は、103,569,375,643円で、前年度に比べ 25,913,951,016円（33.4%）増加している。

不納欠損額は、9,857,693円で、前年度に比べ 5,866,294円（37.3%）減少している。不納欠損額の内容は、次のとおりである。

区分	令和3年度		令和2年度		対前年度比較増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
時効完成によるもの	件 47	円 2,201,898	件 123	円 7,202,783	△ 件 76	△ 円 5,000,885
滞納処分の停止後 3年経過によるもの	19	800,434	68	3,404,152	△ 49	△ 2,603,718
滞納処分の停止後 直ちに消滅させたもの	8	61,200	46	907,187	△ 38	△ 845,987
上記以外のもの	352	6,794,161	325	4,209,865	27	2,584,296
計	426	9,857,693	562	15,723,987	△ 136	△ 5,866,294

収入未済額は、285,465,682円で、前年度に比べ 8,498,024円（2.9%）減少している。収入未済額の主なものは、次のとおりである。

項目	目	節	金額	内 容
延滞金、加算金及び過料等	延滞金 加算金	納税延滞金 納税加算金	円 86,241,473 20,341,128	県税に係るもの 〃
貸付金元利収入	看護師等修学資金 貸付金元利収入	看護師等 修学資金	1,354,000	看護師等修学資金貸付金返還金
雜 入	過年度収入	分担金及び 負担金	3,793,027	児童養護施設の措置費保護者負担金等
		使用料及び 手数料	1,654,820	令和2年度県営住宅使用料及び駐車場使用料等
		諸 収 入	164,017,002	令和元年度以前県営住宅使用料及び駐車場使用料等
	雜 入	雜 入	7,758,232	令和3年度県営住宅賃料相当損害金等

予算現額に対する収入済額の増減は、15,681,541,900円減で、主なものは、次のとおりである。

項	目	金額	内 容
延滞金、加算金及び過料等	延 滞 金 △	56,254,029 円	収入額が見込みを下回ったことによる減
	加 算 金	2,411,441	収入額が見込みを上回ったことによる増
貸付元利収入	社会福祉施設振興資金貸付金元利収入	△ 50,000,409	貸付対象事業の実績減に伴う収入の減
	機械金属工業新構造改善事業資金貸付金元利収入	△ 9,250,904	機械金属工業新構造改善事業資金貸付金の実績減による減
	森林組合等事業活性化促進資金貸付金元利収入	△ 4,999,250	貸付実績の減
	県民ふれあい公社事業資金貸付金元利収入	12,957,000	償還額の増
受託事業収入	感染症発生動向調査受託事業収入	29,342,500	受託対象事業の実績増に伴う収入の増
	感染症検査受託事業収入	496,832,743	歳入科目変更による増
	児童保育受託事業収入	2,017,470	児童自立支援施設に係る受託事業収入の増
	児童保育受託事業収入	△ 4,093,530	泉こども園の受入児童数減に伴う児童保育受託事業収入の減
	道路受託事業収入	△ 1,511,198,459	県水送水管耐震化事業繰越等による減
	新型コロナウイルスワクチン接種受託事業収入	12,368,248	いしかわ県民ワクチン接種センターによるワクチン接種の促進による増
収益事業収入	宝くじ収入	44,012,579	宝くじ収入の実績増
雜 入	過年度収入	△ 416,344,186	調定先誤りによる減等
	雜 入	△ 14,229,672,012	繰越事業に係る収入未済による減等

第15款 県 債

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額の うち還付 未済額	予算現額に 対する収入 済額の増減	予算現額に 対する収入 済額の率	調定額に 対する収入 済額の率
令和3年度	円 105,001,000,000	円 85,826,000,000	円 85,826,000,000	円 0	円 0	円 0	円 △ 19,175,000,000	% 81.7	% 100.0
令和2年度	円 111,257,000,000	円 87,414,000,000	円 87,414,000,000	円 0	円 0	円 0	円 △ 23,843,000,000	% 78.6	% 100.0
対比 前較 年度 増減	金額 △ 6,256,000,000	△ 1,588,000,000	△ 1,588,000,000	0	0				
	率 △ 5.6	% △ 1.8	% △ 1.8	% -	% -				

県債の決算額は、85,826,000,000円で、前年度に比べ 1,588,000,000円 (1.8%) 減少している。

予算現額に対する収入済額の増減は、19,175,000,000円減で、主なものは、次のとおりである。

項目	目	金額	内容
県	債農林水産業債	円 △ 2,696,000,000	県営ほ場整備事業費繰越による減等
	土木債	円 △ 12,075,000,000	広域河川改修費繰越による減等
	警察債	円 △ 16,000,000	特定交通安全施設整備費繰越による減
	教育債	円 △ 101,000,000	高等学校整備費繰越による減等
	災害復旧債	円 △ 74,000,000	港湾灾害復旧費繰越による減等
	諸債	円 △ 4,213,000,000	北陸新幹線建設費繰越による減等

(2) 一般会計歳出決算

一般会計歳出

科 目 (款)	令 和 3					
	予 算 現 額	支 出 濟 額	翌 年 度 繰 越 額		不 用 額	
			繰越明許費	事故繰越し		
1 議 会 費	円 1,138,671,000	円 1,096,530,394	円 0	円 0	円 42,140,606	
2 総 務 費	107,596,280,000	105,107,090,298	212,467,000	0	2,276,722,702	
3 企 画 振 興 費	10,896,498,868	8,995,722,233	1,838,485,464	0	62,291,171	
4 県民文化スポーツ費	16,481,916,000	15,635,999,729	750,689,608	0	95,226,663	
5 健 康 福 祉 費	133,698,886,315	122,200,878,929	2,972,226,000	0	8,525,781,386	
6 生 活 環 境 費	2,480,101,000	2,448,194,071	0	0	31,906,929	
7 商 工 労 働 費	84,868,957,090	68,853,179,359	15,793,066,000	0	222,711,731	
8 觀 光 費	38,038,368,527	23,714,674,820	14,300,865,748	0	22,827,959	
9 農 林 水 産 業 費	52,435,690,291	41,818,560,873	10,385,877,295	0	231,252,123	
10 土 木 費	120,393,325,875	85,878,405,813	34,439,885,257	0	75,034,805	
11 警 察 費	24,914,840,279	24,759,720,383	32,012,000	0	123,107,896	
12 教 育 費	100,267,413,735	99,356,024,069	158,284,000	0	753,105,666	
13 災 害 復 旧 費	1,431,141,371	991,603,573	437,639,220	0	1,898,578	
14 公 債 費	93,177,561,000	93,176,867,637	0	0	693,363	
15 予 備 費	1,196,251,404	0	0	0	1,196,251,404	
計	789,015,902,755	694,033,452,181	81,321,497,592	0	13,660,952,982	
令 和 2 年 度	708,003,725,503	644,744,666,669	53,488,595,228	2,733,098,527	7,037,365,079	
対前年度 比較増減	金 額	81,012,177,252	49,288,785,512	27,832,902,364	△ 2,733,098,527	6,623,587,903
	率	% 11.4	% 7.6	% 52.0	% 皆減	% 94.1

決 算 額 款 別 内 訳

年 度			令 和 2 年 度				対前年度 比較増減
予算現額に 対する支出 済額の率 (A)	支出済額の 構成比率	支出済額の 対前年度率	支 出 済 額	予算現額に 対する支出 済額の率 (B)	支出済額の 構成比率	支出済額の 対前年度率	(A) - (B)
%	%	%	円	%	%	%	ポイント
96.3	0.2	102.1	1,073,517,670	96.1	0.2	94.1	0.2
97.7	15.1	126.0	83,411,836,201	97.3	12.9	112.1	0.4
82.6	1.3	93.4	9,633,425,843	86.9	1.5	79.7 △	4.3
94.9	2.3	153.5	10,185,865,346	84.3	1.6	173.8	10.6
91.4	17.6	92.9	131,543,168,580	95.8	20.4	155.4 △	4.4
98.7	0.4	108.8	2,250,368,124	96.8	0.3	90.0	1.9
81.1	9.9	107.8	63,845,622,167	98.7	9.9	169.3 △	17.6
62.3	3.4	525.7	4,510,837,505	83.3	0.7	156.6 △	21.0
79.8	6.0	106.1	39,424,154,492	78.8	6.1	99.1	1.0
71.3	12.4	101.8	84,360,687,105	69.5	13.1	104.0	1.8
99.4	3.6	99.1	24,994,531,757	99.5	3.9	100.3 △	0.1
99.1	14.3	99.3	100,065,515,644	98.3	15.5	100.6	0.8
69.3	0.1	43.2	2,296,844,990	85.4	0.4	85.3 △	16.1
100.0	13.4	106.9	87,148,291,245	100.0	13.5	95.7	0.0
0.0	0.0	-	0	0.0	0.0	-	0.0
88.0	100.0	107.6	644,744,666,669	91.1	100.0	115.1 △	3.1

第1款 議会費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 1,138,671,000	円 1,096,530,394	円 0	円 0	円 42,140,606	% 96.3
令和2年度	1,117,320,000	1,073,517,670	0	0	43,802,330	96.1
対比 前較 年増 度減	金額 21,351,000	23,012,724	0	0	△ 1,661,724	
	率 1.9	% 2.1	% -	% -	△ 3.8	

議会費の決算額は、1,096,530,394円で、前年度に比べ 23,012,724円（2.1%）増加している。

不用額は、42,140,606円で、前年度に比べ 1,661,724円（3.8%）減少している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
議会費	議会費	負担金補助及び交付金	円 37,363,921	政務活動交付金等の執行残

第2款 総務費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に 対する支出 済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 107,596,280,000	円 105,107,090,298	円 212,467,000	円 0	円 2,276,722,702	% 97.7
令和2年度	85,690,985,000	83,411,836,201	0	2,079,000,000	200,148,799	97.3
対比 前較 年増 度減	金額 率	21,905,295,000 25.6%	21,695,254,097 26.0%	212,467,000 皆増	△ 2,079,000,000 皆減	2,076,573,903 1,037.5%

総務費の決算額は、105,107,090,298円で、前年度に比べ 21,695,254,097円（26.0%）増加している。

翌年度繰越額は、繰越明許費が 212,467,000円で、前年度に比べ皆増となり、事故繰越しは皆減となっている。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

項	目	事業名	翌年度繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
防災救助費	防災総務費	地震震度情報ネットワークシステム整備費	円 212,467,000	円 0	国補正による

不用額は、2,276,722,702円で、前年度に比べ 2,076,573,903円（1,037.5%）増加している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
総務管理費	一般管理費	給料	円 1,704,349	会計年度任用職員給料の実績減
		職員手当等	28,960,506	退職手当等の実績減
		旅費	2,042,365	人権啓発企業研修等講師派遣事業の実績減
		負担金補助及び交付金	3,003,080	石川県公立大学法人授業料等減免事業費補助金の実績減
	文書費	委託料	1,806,615	石川県法規集データ更新委託料の実績減
	人事管理費	旅費	1,222,130	普通旅費等の実績減
		委託料	1,128,008	健康検診委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	1,565,363	民間航空会社出向社員給与等負担金等の実績減
	デジタル推進費	役務費	2,277,653	定期人事異動LAN配線業務の実績減
		使用料及び賃借料	1,370,116	セキュリティ強化対策費の実績減
	出納管理費	役務費	1,106,962	証紙（始動標札）売りさばき手数料の実績減
	財産管理費	需用費	2,140,782	光热水費の実績減
		委託料	1,761,948	庁舎管理委託料等の実績減
徴税費	税務総務費	職員手当等	1,748,079	時間外勤務手当等の実績減
選舉費	衆議院議員総選挙・裁判官国民審査費	負担金補助及び交付金	2,405,967	市町交付金等の実績減
	知事選挙費	〃	71,427,361	市町交付金等の実績減
	参議院議員補欠選挙費	職員手当等	3,563,541	時間外勤務手当等の実績減
		負担金補助及び交付金	10,373,585	市町交付金等の実績減
防災救助費	防災総務費	職員手当等	2,011,292	時間外勤務手当等の実績減
		公有財産購入費	2,079,000,000	消防防災ヘリコプター購入費の実績減
		備品購入費	16,281,740	環境放射線監視機器購入費等の実績減
	救助費	負担金補助及び交付金	5,000,200	災害救助費市町交付金等の実績減

第3款 企画振興費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 10,896,498,868	円 8,995,722,233	円 1,838,485,464	円 0	円 62,291,171	% 82.6
令和2年度	11,083,672,964	9,633,425,843	1,101,882,868	0	348,364,253	86.9
対比 前較 年増 度減	金額 △ 187,174,096	△ 637,703,610	736,602,596	0	△ 286,073,082	
	率 △ 1.7	% △ 6.6	% 66.8	% -	% △ 82.1	

企画振興費の決算額は、8,995,722,233円で、前年度に比べ 637,703,610円 (6.6%) 減少している。

翌年度繰越額は、1,838,485,464円で、前年度に比べ 736,602,596円 (66.8%) 増加している。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

項	目	事業名	翌年度繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
企画振興費	企画振興費 総務費	西部緑地公園 再整備調査費	円 4,921,000	円 0	新型コロナウイルスの影響により、施設利用者に対する需要調査に時間を要したため、調査結果のとりまとめに遅れが生じた
	交通対策費	北陸新幹線建設費	1,833,564,464	0	事業主体である(独)鉄道・建設運輸施設整備支援機構において、工事に係る関係機関との調整に時間を要したため
計			1,838,485,464	0	

不用額は、62,291,171円で、前年度に比べ 286,073,082円 (82.1%) 減少している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
企画振興費	企画振興費 総務費	職員手当等	円 6,484,931	時間外勤務手当等の実績減
	地域振興費	負担金補助及び交付金	9,115,040	電源立地地域対策費等の実績減
	交通対策費	委託料	12,045,974	のと里山空港除雪委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	25,204,397	のと里山空港需要拡大等強化事業費補助金等の実績減

第4款 県民文化スポーツ費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 16,481,916,000	円 15,635,999,729	円 750,689,608	円 0	円 95,226,663	% 94.9
令和2年度	12,081,659,306	10,185,865,346	1,802,768,000	0	93,025,960	84.3
対比 前較 年増減	金額	4,400,256,694	5,450,134,383	△ 1,052,078,392	0	2,200,703
	率	% 36.4	% 53.5	△ 58.4	% —	% 2.4

県民文化スポーツ費の決算額は、15,635,999,729円で、前年度に比べ5,450,134,383円（53.5%）増加している。

翌年度繰越額は、750,689,608円で、前年度に比べ1,052,078,392円（58.4%）減少している。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

項	目	事業名	翌年度繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
文化スポーツ費	文化振興費	新県立図書館整備推進費	円 750,689,608	円 0	資材調達に不測の日数を要したため

不用額は、95,226,663円で、前年度に比べ2,200,703円（2.4%）増加している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
県民費	県民総務費	職員手当等	円 2,347,916	時間外勤務手当等の実績減
		委託料	5,963,409	ふるさと納税利用促進事業委託料等の実績減
		積立金	6,772,160	新型コロナウイルス感染症対策応援基金資金費の実績減
	広報広聴費	役務費	1,401,327	新型コロナウイルス感染症拡大防止広報啓発費等の実績減
		委託料	6,456,793	〃
	統計調査費	報酬	1,257,984	調査員報酬等の実績減
		職員手当等	3,235,416	時間外勤務手当等の実績減
	文化スポーツ費	文化スポーツ総務費	2,982,906	普通旅費等の実績減
		旅費用	4,985,268	光熱水費等の実績減
		需役務費	1,937,096	検査手数料等の実績減
		委託料	4,381,215	新県立図書館整備推進費等の実績減
		工事請負費	1,817,490	音楽堂整備費等の実績減
	スポーツ振興費	備品購入費	1,880,347	新県立図書館整備推進費等の実績減
		委託料	1,076,214	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	26,752,993	選手強化費補助金等の実績減

第5款 健康福祉費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 133,698,886,315	円 122,200,878,929	円 2,972,226,000	円 0	円 8,525,781,386	% 91.4
令和2年度	137,254,675,819	131,543,168,580	1,491,617,796	0	4,219,889,443	95.8
対比 前較 年増減 度減	金額 △ 3,555,789,504	△ 9,342,289,651	1,480,608,204	0	4,305,891,943	
	% 2.6	% 7.1	% 99.3	% -	% 102.0	

健康福祉費の決算額は、122,200,878,929円で、前年度に比べ9,342,289,651円(7.1%)減少している。

翌年度繰越額は、2,972,226,000円で、前年度に比べ1,480,608,204円(99.3%)増加している。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

項	目	事業名	翌年度繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
高齢者福祉費	要介護高齢者対策費	介護サービス基盤整備事業費	円 323,105,000	円 0	国補正による
		介護職員処遇改善支援事業費	1,606,000,000	0	〃
子育て福祉費	児童福祉費	保育環境整備事業費	2,870,000	0	鉄骨等の建築資材の納期遅れによるもの
		児童養護施設職員処遇改善事業費	12,891,000	0	国補正による
障害福祉費	障害福祉総務費	障害者支援施設等整備費	93,250,000	0	〃
		障害福祉職員処遇改善支援事業費	573,000,000	0	〃
医薬看護費	医務費	地域医療連携推進事業費	55,110,000	0	建築資材等の不足により納期が遅れたことによる
		看護事業費	306,000,000	0	国補正による
計			2,972,226,000	0	

不用額は、8,525,781,386円で、前年度に比べ4,305,891,943円(102.0%)増加している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
高齢者福祉費	高齢者福祉総務費	負担金補助及び交付金	円 2,500,987	老人クラブ補助金等の実績減
		委託料	11,374,418	高齢者施設等感染防止対策支援事業委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	36,045,460	地域密着型サービス施設等整備費補助金等の実績減
	要介護高齢者対策費	〃	1,022,909	後期高齢者健康診査事業費補助金等の実績減
		需用費	1,284,635	リーフレット作成費等の実績減
		委託料	1,053,038	保育士登録事務委託料等の実績減
子育て福祉費	子育て福祉総務費	負担金補助及び交付金	6,237,159	児童手当費負担金等の実績減

項	目	節	金額	内 容
子育て福祉費	児童福祉費	報 償 費	1,266,442	講師謝金等の実績減
		需 用 費	1,269,291	リーフレット作成費等の実績減
		負担金補助及び交付金	139,871,684	放課後児童クラブ事業費補助金等の実績減
		扶 助 費	23,676,753	児童養護施設等措置費の実績減
		母子福祉費	8,315,691	ひとり親家庭等医療費補助金等の実績減
	保育専門園費	報 酬	1,413,166	常勤的非常勤職員報酬の実績減
		報 償 費	1,071,905	講師謝金等の実績減
		旅 費	1,006,147	普通旅費等の実績減
		委 託 料	1,739,530	障害者温泉療養事業委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	198,883,210	障害者支援施設等整備費補助金等の実績減
障害福祉費	身体障害者福祉費	委 託 料	1,326,034	障害者社会参加促進委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	131,060,812	心身障害者医療費補助金等の実績減
		心身障害児福祉費	47,086,665	心身障害児保護措置費負担金等の実績減
		"		
		報 酬	1,337,092	非常勤職員報酬の実績減
	精神障害者福祉費	旅 費	1,201,294	普通旅費等の実績減
		委 託 料	1,116,249	精神障害者搬送委託料等の実績減
		扶 助 費	80,888,673	精神障害者医療費の実績減
		委 託 料	1,788,883	福祉総合研修センター研修事業委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	8,051,640	介護施設ICT・IoT導入促進事業費補助金等の実績減
地域福祉費	地域福祉推進費	扶 助 費	3,072,400	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金等の実績減
		貸 付 金	50,000,409	社会福祉施設振興資金貸付金の実績減
		生活保護費	4,254,303	救護施設感染防止対策事業費補助金等の実績減
		扶 助 費	37,873,633	生活保護費の実績減
		報 償 費	1,555,700	がん対策推進事業費等の実績減
	健康推進費	旅 費	1,587,559	"
		負担金補助及び交付金	1,705,000	自殺防止対策事業費補助金等の実績減
		扶 助 費	1,148,891	原爆障害者対策費の実績減
		償還金利子及び割引料	1,763,520	国庫返納金の実績減
		報 酬	1,199,900	難病相談・支援センター事業費の実績減
健康推進費	難対病結核費	報 償 費	1,046,440	新型コロナウイルス感染症対策専門家会議開催費等の実績減
		旅 費	1,367,393	"
		需 用 費	2,149,595	新型コロナウイルス感染症対策事務費等の実績減
		役 務 費	12,930,022	新型コロナワクチン大規模接種センター設置費等の実績減
		委 託 料	957,657,440	新型コロナウイルス感染症検査費等の実績減
	難対病結核費	使 用 料 及 び 賃 借 料	9,589,193	自宅療養者健康管理体制強化事業費等の実績減
		負担金補助及び交付金	1,562,189,692	PCR等検査無料化事業費等の実績減
		扶 助 費	915,780,456	新型コロナウイルス感染症検査費等の実績減
		繰 出 金	1,434,000	新型コロナウイルス感染症設備整備費の実績減

項	目	節	金額	内 容
健康推進費	母子保健費	需用費	円 2,493,055	精子簡易検査キット購入費等の実績減
		委託料	5,193,347	妊婦への新型コロナウイルス感染症検査委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	15,238,333	乳幼児医療費補助金等の実績減
		扶助費	9,923,745	小児慢性特定疾病医療費の実績減
		報償費	1,626,635	企業の「健康経営」総合推進事業費等の実績減
		旅費	1,115,866	〃
		負担金補助及び交付金	2,696,000	健康増進事業費補助金等の実績減
		需用費	16,503,025	検査試薬購入費の実績減
		償還金利子及び割引料	30,799,000	病床確保医療機関支援金のR2返還分
		医務費		
医薬看護費	医務費	報償費	7,943,177	軽症者等宿泊施設確保事業謝金等の実績減
		需用費	188,599,719	軽症者等宿泊施設確保事業食糧費等の実績減
		役務費	7,864,091	クラスター対策班派遣事業費の実績減
		委託料	340,010,458	軽症者等宿泊施設確保事業委託料等の実績減
		工事請負費	1,227,300	軽症者等宿泊施設確保事業工事費の実績減
		負担金補助及び交付金	3,522,675,399	病床確保医療機関支援金の実績減
		繰出金	32,795,674	病床確保医療機関支援繰出金の実績減
		負担金補助及び交付金	1,899,000	看護師等養成所運営費補助金等の実績減

第6款 生 活 環 境 費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 2,480,101,000	円 2,448,194,071	円 0	円 0	円 31,906,929	% 98.7
令和2年度	2,323,702,461	2,250,368,124	53,521,000	0	19,813,337	96.8
対比 前較 年増 度減	金額	156,398,539	197,825,947	△ 53,521,000	0	12,093,592
	率	% 6.7	% 8.8	% 皆減	% -	% 61.0

生活環境費の決算額は、2,448,194,071円で、前年度に比べ 197,825,947円 (8.8%) 増加している。

不用額は、31,906,929円で、前年度に比べ 12,093,592円 (61.0%) 増加している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
生活環境費	生活環境総務費	職員手当等	円 4,087,868	時間外勤務手当等の実績減
	資源循環推進費	委託料	9,972,045	海岸漂着物等地域対策推進事業委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	2,483,800	海岸漂着物等地域対策推進事業補助金等の実績減

第7款 商工労働費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 84,868,957,090	円 68,853,179,359	円 15,793,066,000	円 0	円 222,711,731	% 81.1
令和2年度	64,675,313,757	63,845,622,167	86,454,090	582,280,000	160,957,500	98.7
対比 前較 年増減 度	金額 20,193,643,333	5,007,557,192	15,706,611,910	△ 582,280,000	61,754,231	
率	% 31.2	% 7.8	% 18,167.6	% 皆減	% 38.4	

商工労働費の決算額は、68,853,179,359円で、前年度に比べ5,007,557,192円(7.8%)増加している。

翌年度繰越額は、繰越明許費が15,793,066,000円で、前年度に比べ15,706,611,910円(18,167.6%)増加し、事故繰越しは、皆減となっている。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

項	目	事業名	翌年度 繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
商工費	商工振興費	食品産業等振興対策費 いしかわGoToイートプレミアム事業費 コロナからの再生・成長支援プログラム事業費	円 482,815,000 148,785,000 180,000,000 〃 〃 1,250,000,000 2,000,000,000	円 0 0 0 0 0 0	資材調達に不測の日数を要したため 事業期間が年度を跨ぐこととなつたため 2月1次補正予算計上のため 〃 〃 〃
	中小企業指導費	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金支給事業費	11,731,466,000	0	〃
		計	15,793,066,000	0	

不用額は、222,711,731円で、前年度に比べ61,754,231円(38.4%)増加している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
商工費	商工総務費	職員手当等	円 5,848,730	時間外勤務手当等の実績減
	商工振興費	旅 費	1,100,547	普通旅費等の実績減
		負担金補助及び交付金	38,440,509	国内外販路開拓・展示会出展等支援事業費補助金等の実績減
	貿易振興費	〃	4,213,387	中国・東南アジア販路開拓推進事業費補助金等の実績減
	中小企業振興費	委託料	2,636,439	産業人材U I ターン対策等事業委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	51,423,264	新型コロナウイルス感染症緊急特別融資資金費補助金等の実績減
		貸付金	9,250,000	機械金属工業新構造改善事業資金貸付金の実績減
	中小企業指導費	負担金補助及び交付金	44,022,194	飲食・観光関連事業者需要開拓緊急支援事業費補助金等の実績減

項	目	節	金額	内 容
労 働 費	労働総務費	職 員 手 当 等	円 1,208,202	課員職員手当の実績減
	労働福祉費	負担金補助及び交付金	3,610,873	金沢勤労者プラザ運営費補助金の実績減
	職業訓練総務費	委 託 料	34,224,471	離職者等高度人材養成推進事業委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	1,096,812	認定職業訓練校補助金の実績減
	産業技術専門校費	報 償 費	3,906,338	訓練手当等の実績減
	雇用対策総務費	委 託 料	1,491,788	障害者等就職支援費等の実績減
			1,490,010	障害者職場実習実施委託料等の実績減

第8款 観光費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 38,038,368,527	円 23,714,674,820	円 14,300,865,748	円 0	円 22,827,959	% 62.3
令和2年度	5,413,202,750	4,510,837,505	13,200,000	71,818,527	817,346,718	83.3
対比 前較 年増 度減	金額 32,625,165,777	19,203,837,315	14,287,665,748	△ 71,818,527	△ 794,518,759	
	率 602.7	% 425.7	% 108,239.9	% 皆減	% △ 97.2	

観光費の決算額は、23,714,674,820円で、前年度に比べ 19,203,837,315円（425.7%）増加している。

翌年度繰越額は、繰越明許費が 14,300,865,748円で、前年度に比べ 14,287,665,748円（108,239.9%）増加し、事故繰越しは、皆減となっている。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

項	目	事業名	翌年度繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
観光戦略推進費	観光振興費	県民向け県内旅行応援事業費 コロナからの再生・成長支援プログラム事業費 〃	円 625,604,375 1,475,261,373 12,200,000,000	円 0 0 0	他事業との調整により事業実施期間が延長となつたため 〃 国補正による
	計		14,300,865,748	0	

不用額は、22,827,959円で、前年度に比べ 794,518,759円（97.2%）減少している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
観光戦略推進費	観光戦略推進総務費	職員手当等	円 1,237,297	時間外勤務手当等の実績減
	観光振興費	旅 費	1,690,280	普通旅費等の実績減
		委託料	2,997,563	石川県金沢観光情報センター運営委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	11,391,159	宿泊事業者感染防止対策緊急支援事業費補助金等の実績減
	国際交流費	〃	1,723,588	地域日本語教育推進事業費補助金等の実績減

第9款 農林水産業費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 52,435,690,291	円 41,818,560,873	円 10,385,877,295	円 0	円 231,252,123	% 79.8
令和2年度	50,049,506,408	39,424,154,492	10,457,548,291	0	167,803,625	78.8
対比 前較 年増 度減	金額	2,386,183,883	2,394,406,381	△ 71,670,996	63,448,498	
	率	% 4.8	% 6.1	△ 0.7	% -	% 37.8

農林水産業費の決算額は、41,818,560,873円で、前年度に比べ 2,394,406,381円 (6.1%) 増加している。

翌年度繰越額は、繰越明許費が 10,385,877,295円で、前年度に比べ 71,670,996円 (0.7%) 減少している。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

項	目	事業名	翌年度 繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
農業費	農業総務費	農業委員会費	円 4,960,000	円 0	国補正による
		担い手農業機械導入支援事業費	121,156,000	0	"
		他産業との連携による農業収益力向上対策事業費	8,335,000	0	地元調整に不測の日数を要したため
		水田営農体制確立事業費	324,905,000	0	資材調達に不測の日数を要したため
	畜産業費	家畜保健衛生費	2,277,000	0	"
		県営ほ場整備事業費	3,212,842,060	0	土砂の受け入れ調整等に不測の日数を要したため
		広域営農団地農道整備事業費	345,586,800	0	地権者との用地買収に関する手続きに不測の日数を要したため
		県営一般農道整備事業費	88,836,300	0	設計変更等に不測の日数を要したため
		団体一般農道整備事業費	17,000,000	0	国補正による
		農村総合整備事業費	124,191,280	0	関係する他事業の工事が遅延し、年度内の完成が困難となつたため
農地費	農業農村整備事業費	県営かんがい排水事業費	249,324,200	0	資材運搬路の調整に不測の日数を要したため
		基幹水利施設予防保全対策事業費	71,286,800	0	"
		農業水路等長寿命化・防災減災事業費	450,170,400	0	資材調達に不測の日数を要したため
		国営造成揚水施設等管理事業費	83,823,000	0	"
		国営造成施設管理体制整備促進事業費	31,862,700	0	関係機関との協議に不測の日数を要したため
		県単土地改良事業費	4,000,000	0	資材運搬路の調整に不測の日数を要したため
		地籍調査費	65,169,000	0	国補正による

項	目	事業名	翌年度繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
農地費	農地防災事業費	老朽ため池整備事業費	円 434,859,200	円 0	国補正による
		用排水施設整備事業費	226,209,300	0	"
		土地改良施設豪雨対策事業費	140,000,000	0	"
		農業用河川工作物応急対策事業費	65,889,900	0	河川管理者との調整に不測の日数を要したため
		地すべり対策事業費	42,711,000	0	国補正による
		農業用施設石綿対策特別事業費	73,703,700	0	"
		海岸保全施設整備事業費	9,491,000	0	工事進入路に伴う地元調整に不測の日数を要したため
		県営震災対策農業施設整備事業費	434,501,200	0	国補正による
		団体営農災対策農業施設整備事業費	1,950,000	0	調査機材の搬入経路についての地元調整に不測の日数を要したため
		団体営農村地域防災減災総合整備事業費	11,700,000	0	工事の搬入経路についての地元調整に不測の日数を要したため
林業費	造林費	農村地域防災減災調査設計事業費	126,027,600	0	国補正による
		造林事業費	507,891,596	0	地元調整に不測の日数を要したため
		いしかわ森林環境基金事業費	137,763,359	0	"
		森林整備・林業活性化事業費	393,983,300	0	"
		スマート林業機械等導入支援事業費	21,014,000	0	国補正による
		林道費	271,153,000	0	地元調整に不測の日数を要したため
		林道保全事業費	2,400,000	0	"
		県有林道保全事業費	2,153,000	0	"
		林道改良事業費	56,833,000	0	"
		県有林道改良事業費	264,000,000	0	国補正による
治山費	治山費	山地治山事業費	879,818,000	0	"
		防災林整備事業費	70,000,000	0	"
		水源地域整備事業費	16,720,000	0	地元調整に不測の日数を要したため
		地すべり防止事業費	49,742,000	0	国補正による
		災害関連緊急治山事業費	568,602,600	0	地元調整に不測の日数を要したため
		水産業費	14,056,000	0	関係機関との調整により施工時期の制限を要したため
		水産業振興費	3,816,000	0	"
		広域型増殖場造成事業費	44,670,000	0	"
		漁港建設費	127,126,000	0	国補正による
		漁港修築費	76,405,000	0	関係機関との調整により施工時期の制限を要したため
		漁港改修費	70,416,000	0	"
		漁港機能保全費	20,616,000	0	用地境界の確定に不測の日数を要したため
		漁港海岸保全施設整備費	13,930,000	0	関係機関との調整により施工時期の制限を要したため
		市町漁港整備事業助成費	10,385,877,295	0	
		計			

不用額は、231,252,123円で、前年度に比べ 63,448,498円（37.8%）増加している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
農業費	農業総務費	職員手当等	5,357,137 円	時間外勤務手当等の実績減
		委託料	7,475,246	調査等委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	37,069,168	担い手農業機械導入支援事業費補助金等の実績減
畜産業費	畜産総務費	農業振興費	"	農業施設等雪害緊急復旧対策事業費補助金等の実績減
		里山振興費	"	環境保全型農業対策費補助金等の減
		職員手当等	2,203,811	時間外勤務手当等の実績減
農地費	農地総務費	畜産振興費	4,231,164	能登牛ブランド力強化事業費補助金等の実績減
		家畜保健衛生費	1,086,915	時間外勤務手当等の実績減
		負担金補助及び交付金	3,139,316	"
林業費	林業総務費	農業農村整備事業費	17,789,771	農村総合整備事業費補助金等の実績減
		職員手当等	4,295,098	時間外勤務手当等の実績減
		貸付金	5,000,000	森林組合等事業活性化促進資金貸付金の実績減
水産業費	水産業総務費	造林費	3,521,688	いしかわの森で作る住宅推進事業費補助金等の実績減
		職員手当等	2,822,424	時間外勤務手当等の実績減
		負担金補助及び交付金	18,182,000	漁業経営構造改善事業費補助金の実績減

第10款 土木費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 120,393,325,875	円 85,878,405,813	円 34,439,885,257	円 0	円 75,034,805	% 71.3
令和2年度	121,350,697,726	84,360,687,105	36,826,134,812	0	163,875,809	69.5
対比前較年増減度	金額△ 率△	957,371,851 0.8%	1,517,718,708 1.8%	△ 2,386,249,555 △ 6.5%	△ 88,841,004 △ 54.2%	

土木費の決算額は、85,878,405,813円で、前年度に比べ 1,517,718,708円 (1.8%) 増加している。

翌年度繰越額は、34,439,885,257円で、前年度に比べ 2,386,249,555円 (6.5%) 減少している。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

項	目	事業名	翌年度繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
道橋りょう費	道路建設費	国道改築費	円 831,230,000	円 0	用地の取得に不測の日数を要したため
		地方道改築費	7,007,898,300	0	国補正による
		橋りょう補修費	411,538,064	0	関係機関との協議に不測の日数を要したため
		道路災害防除費	1,137,248,806	0	国補正による
		交通安全施設費	598,680,946	0	"
		雪寒地域道路事業費	188,039,300	0	"
		舗装補修費	211,130,000	0	"
		道路施設長寿命化対策事業費	2,793,757,961	0	"
		いしかわ広域交流幹線軸道路整備事業費	429,500,000	0	関係機関との調整に不測の日数を要したため
		観光石川周遊回廊整備事業費	189,051,000	0	"
	道路整備費	安全・安心道路整備事業費	34,722,000	0	地元調整に不測の日数を要したため
		県単道路改良費	358,941,850	0	関係機関との協議に不測の日数を要したため
		県水送水管耐震化事業費	1,498,000,000	0	"
		道路受託事業費	13,197,978	0	"
		県単道路特別整備費	23,683,641	0	地元調整に不測の日数を要したため
		道路環境改善整備事業費	195,009,104	0	関係機関との協議に不測の日数を要したため
		県単交通安全隐患施設費	6,090,000	0	"
		災害に強い道路整備事業費	85,865,541	0	地元調整に不測の日数を要したため
河川海岸費	河川改良費	雪氷対策事業費	47,532,500	0	関係機関との協議に不測の日数を要したため
		サイクリングルート魅力発信事業費	4,655,000	0	"
		広域河川改修費	6,182,241,731	0	国補正による
		河川堆積土砂対策費	577,661,092	0	"
		河川環境整備費	40,395,680	0	関係者の同意を得るのに不測の日数を要したため

項	目	事業名	翌年度繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
河川海岸費	河川改良費	情報基盤緊急整備事業費	円 140,601,508	円 0	国補正による
		都市基盤河川改修費	31,058,000	0	"
		県単河川改良費	9,277,354	0	用地取得に不測の日数を要したため
	河川総合開発事業費	堰堤改良費	733,119,034	0	国補正による
		県単河川防災費	70,528,000	0	関係機関との調整に不測の日数を要したため
	河川整備費	緊急県単河川防災費	368,214,950	0	"
		通常砂防事業費	1,487,290,407	0	地元調整に不測の日数を要したため
		地すべり対策事業費	933,109,600	0	国補正による
	砂防地すべり防止施設整備費	急傾斜地崩壊対策事業費	1,123,776,244	0	"
		土砂災害対策事業費	1,345,000	0	関係機関との調整に不測の日数を要したため
		県単砂防地すべり対策事業費	54,088,248	0	地元調整に不測の日数を要したため
	海岸保全費	県単急傾斜地崩壊対策事業費	4,400,000	0	"
		海岸侵食対策費	496,730,860	0	関係者との調整に不測の日数を要したため
		千里浜再生プロジェクト推進費	21,180,420	0	千里浜再生プロジェクト委員会の開催にあたり日程調整に不測の日数を要したため
港湾費	港湾管理費	港湾修繕費	119,900,890	0	地元調整に不測の日数を要したため
		七尾港埋立地整備事業費	5,696,000	0	関係機関との調整に不測の日数を要したため
	港湾改良費	港湾改修費	147,550,000	0	地元調整に不測の日数を要したため
		港湾補修費	389,131,300	0	国補正による
		港湾環境整備費	73,970,000	0	関係機関との調整に不測の日数を要したため
都市計画費	土地区画整理費	港湾海岸高潮対策費	37,787,100	0	国補正による
		土地区画整理事業費	882,713,097	0	関係機関との調整に不測の日数を要したため
	街路事業費	街路事業費	1,755,501,873	0	支障物の移設に関する関係機関協議に不測の日数を要したため
		県単街路事業費	20,278,016	0	関係機関との調整に不測の日数を要したため
	都市計画整備費	兼六園下交差点周辺整備事業費	32,209,379	0	地元調整による施工条件の変更のため
		農業集落排水事業費	84,304,000	0	国補正による
		能登歴史公園整備費	69,865,400	0	"
	公園整備費	白山ろくテーマパーク整備費	5,533,000	0	地元調整に不測の日数を要したため
		金沢城公園整備費	149,245,826	0	関係機関との調整に不測の日数を要したため
		公園施設安全安心対策費	319,417,484	0	国補正による
	生活排水対策費	木場潟公園整備費	1,902,565,798	0	"
		県単公園事業費	103,425,975	0	地元調整に不測の日数を要したため
計			34,439,885,257	0	

不用額は、75,034,805円で、前年度に比べ 88,841,004円（54.2%）減少している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
道橋りょう費	道路総務費	職員手当等	5,123,721 円	時間外勤務手当等の実績減
	道路建設費	需用費	3,269,554	除雪費用の実績減
	委託料		5,511,287	"
河川海岸費	用地取得費	職員手当等	1,016,305	時間外勤務手当等の実績減
	河川海岸総務費	"	5,579,335	"
港湾費	委託料		2,056,804	庁舎管理委託料等の実績減
	職員手当等		3,356,721	時間外勤務手当等の実績減
都市計画費	都市計画総務費	"	1,504,431	"
	公園管理費	"	2,141,305	"
建築住宅費	住宅管理費	"	1,258,946	"
	公営住宅費	役務費	1,138,668	住宅性能評価等の実績減
	建築指導費	負担金補助及び交付金	1,011,968	住宅耐震化促進事業費補助金等の実績減

第11款 警察費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 24,914,840,279	円 24,759,720,383	円 32,012,000	円 0	円 123,107,896	% 99.4
令和2年度	25,115,361,000	24,994,531,757	0	0	120,829,243	99.5
対比 前較 年増 度減	金額 △ 率	△ 0.8	△ 234,811,374	32,012,000	0	2,278,653 △ 1.9

警察費の決算額は、24,759,720,383円で、前年度に比べ 234,811,374円 (0.9%) 減少している。

翌年度繰越額は、32,012,000円で、前年度に比べ皆増となっている。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

項	目	事業名	翌年度 繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
警察活動費	交通指導取締費	通学路の緊急合同点検を踏まえた交通安全対策費	円 32,012,000	円 0	国補正による

不用額は、123,107,896円で、前年度に比べ 2,278,653円 (1.9%) 増加している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
警察管理費	警察本部費	報酬 給料 職員手当等 共済費 報償費 旅費	円 1,121,557 2,052,991 68,628,049 1,387,166 3,834,220 4,135,793	警察職員費の実績減 〃 〃 共済組合負担金等の実績減 駐在所家族報償費等の実績減 赴任旅費等の実績減
警察活動費	一般警察活動費	〃 需用費 役務費	2,803,848 1,224,103 4,605,528	活動旅費の実績減 留置人経費等の実績減 通信回線料等の実績減
	刑事警察費	報償費 旅費	3,489,948 6,482,893	活動経費の実績減 活動旅費の実績減
	交通指導取締費	〃 需用費 委託料	1,915,120 3,584,177 1,916,047	〃 需用費の実績減 自動車保管場所調査委託料等の実績減

第12款 教育費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 100,267,413,735	円 99,356,024,069	円 158,284,000	円 0	円 753,105,666	% 99.1
令和2年度	101,818,004,000	100,065,515,644	1,266,594,000	0	485,894,356	98.3
対比 前較 年増度減	金額 △ 1,550,590,265	△ 709,491,575	△ 1,108,310,000	0	267,211,310	
	率 △ 1.5	△ 0.7	△ 87.5	% -	% 55.0	

教育費の決算額は、99,356,024,069円で、前年度に比べ 709,491,575円 (0.7%) 減少している。

翌年度繰越額は、158,284,000円で、前年度に比べ 1,108,310,000円 (87.5%) 減少している。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

項	目	事業名	翌年度繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
高等学校費	全 日 制 高 等 学 校 管 理 費	情 報 設 備 充 実 費	円 40,410,000	円 0	国補正による
	定 時 制 高 等 学 校 管 理 費	"	1,620,000	0	"
	高 等 学 校 整 備 費	学 校 施 設 大 規 模 改 修 事 業 費	77,857,000	0	関係機関との調整に不測の日数を要したため
特 別 支 援 学 校 費	特 別 支 援 学 校 整 備 費	"	32,696,000	0	"
	社会教育費	伝統的建造物群保存地区保存事業費	891,000	0	県補助先の事業の繰越による
		史跡名勝天然記念物保存事業費	4,810,000	0	"
計			158,284,000	0	

不用額は、753,105,666円で、前年度に比べ 267,211,310円 (55.0%) 増加している。不用額の主なものは、次のとおりである。

項	目	節	金額	内 容
教育総務費	事務局管理費	給 料	円 1,455,955	職員費の実績減
		職 員 手 当 等	25,509,095	"
		共 濟 費	1,034,427	"
		報 酬	9,318,698	非常勤職員報酬の実績減
		報 償 費	2,877,816	外部講師謝金等の実績減
	学校教育指導費	旅 費	1,467,660	教職員旅費等の実績減
		委 託 料	6,579,364	県立学校バス修学旅行支援事業委託料等の実績減
		負担金補助及び交付金	5,292,648	スクール・サポート・スタッフ配置事業費補助金等の実績減
	教員総合研修センター費	報 償 費	1,409,560	外部講師謝金等の実績減
		旅 費	1,334,300	普通旅費等の実績減
	文教管理費	委 託 料	1,400,846	私立高等学校就学支援金等事務委託料の実績減
		負担金補助及び交付金	14,118,942	私立幼稚園預かり保育推進費補助金等の実績減

項	目	節	金額	内 容
小中学校費	小学校職員費	給 職 員 料	円 6,932,122	小学校教職員費の実績減
		員 手 当 等	260,126,726	退職手当等の実績減
		共 濟 費	5,374,760	共済組合負担金の実績減
		旅 費	3,877,076	教職員旅費の実績減
		給 職 員 料	5,945,266	中学校教職員費の実績減
	中学校職員費	員 手 当 等	209,616,560	退職手当等の実績減
		共 濟 費	2,225,463	共済組合負担金の実績減
		旅 費	4,199,204	教職員旅費の実績減
		給 職 員 料	7,595,185	高等学校教職員費の実績減
		員 手 当 等	44,761,533	退職手当等の実績減
高等学校費	高等学校総務費	共 濟 費	2,342,441	共済組合負担金の実績減
		報 給 費	8,990,495	職員費の実績減
		旅 需 費	2,257,077	"
		需 用 費	4,021,364	教職員旅費の実績減
		役 務 費	2,088,703	光热水費の実績減
		委 託 料	2,579,761	郵送料の実績減
		備 品 購 入 費	3,543,741	消毒業務委託料の実績減
		需 用 費	1,598,885	設備・備品購入費の実績減
		定 時 制 高 等 学 校 管 理 費	1,400,484	光热水費の実績減
		委 託 料	4,866,003	産業教育設備充実費等の実績減
特別支援学校費	特別支援学校総務費	工 事 請 負 費	11,287,469	新型コロナウイルス感染症対策衛生環境整備費等の実績減
		備 品 購 入 費	2,567,950	産業教育設備充実費の実績減
		給 職 員 手 当 等	8,068,345	特別支援学校教職員費の実績減
		報 給 費	19,561,805	退職手当等の実績減
		需 用 費	1,234,960	職員費の実績減
		扶 助 費	2,434,039	"
		委 託 料	2,688,711	学校教育活動継続支援事業費等の実績減
		工 事 請 負 費	3,701,087	特別支援教育就学奨励費の実績減
		負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	2,530,800	新型コロナウイルス感染症対策衛生環境整備費等の実績減
		負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	9,533,709	"
社会教育費	社会教育費	旅 費	1,746,483	放課後子ども教室推進事業費補助金等の実績減
		旅 費	1,231,163	特別旅費等の実績減
		負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	1,198,098	史跡名勝天然記念物保存事業費等の実績減
保健体育費	学校体育費	〃	1,692,431	高等学校体育大会補助金等の実績減

第13款 災害復旧費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 1,431,141,371	円 991,603,573	円 437,639,220	円 0	円 1,898,578	% 69.3
令和2年度	2,687,962,043	2,296,844,990	388,874,371	0	2,242,682	85.4
対比 前較 年増減	金額 △ 1,256,820,672	△ 1,305,241,417	48,764,849	0	△ 344,104	
	率 △ 46.8	△ 56.8	% 12.5	% -	△ 15.3	

災害復旧費の決算額は、991,603,573円で、前年度に比べ 1,305,241,417円 (56.8%) 減少している。

翌年度繰越額は、437,639,220円で、前年度に比べ 48,764,849円 (12.5%) 増加している。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

項	目	事業名	翌年度繰越額		主な繰越理由
			繰越明許費	事故繰越し	
農林水産業施設災害復旧費	耕地災害復旧事業費	3年発生団体営災害復旧費	円 74,562,820	円 0	資材調達に不測の日数を要したため
	林道災害復旧事業費	3年発生林道災害復旧費	34,000,000	0	地元調整に不測の日数を要したため
		2年発生県有林道災害復旧費	140,495,700	0	"
		3年発生県有林道災害復旧費	2,915,000	0	"
土木施設災害復旧費	土木施設災害復旧費	3年発生土木施設災害復旧費	2,921,600	0	牡蠣の養殖の繁忙期を避けて施工することとしたため
	港湾災害復旧費	3年発生港湾災害復旧費	182,744,100	0	関係機関調整に日数を要したため
計			437,639,220	0	

不用額は、1,898,578円で、前年度に比べ 344,104円 (15.3%) 減少している。

第14款 公 債 費

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 93,177,561,000	円 93,176,867,637	円 0	円 0	円 693,363	% 100.0
令和2年度	87,149,436,000	87,148,291,245	0	0	1,144,755	100.0
対比 前較 年増 減	金額	6,028,125,000	6,028,576,392	0	△ 451,392	/
	率	% 6.9	% 6.9	% -	% △ 39.4	/

公債費の決算額は、93,176,867,637円で、前年度に比べ 6,028,576,392円 (6.9%) 増加している。

不用額は、693,363円で、前年度に比べ 451,392円 (39.4%) 減少している。

第15款 予 備 費

区 分		予 算 額	充 当 額	不 用 額
令 和 3 年 度		円 1,200,000,000	円 3,748,596	円 1,196,251,404
令 和 2 年 度		839,099,000	646,872,731	192,226,269
対比 前較 年増 度減	金 額	360,901,000	△ 643,124,135	1,004,025,135
	率	% 43.0	△ 99.4	% 522.3

予備費の充当額は、3,748,596円で、前年度に比べ 643,124,135円 (99.4%) 減少している。

充当額の内容は、次のとおりである。

款	項	目	節	金 額	内 容
健康福祉費	高齢者福祉費	高齢者福祉総務費	補償補填及び賠償金	円 1,688	県有車両による交通事故に係る損害賠償金
土木費	健康推進費	保健所費	"	795,831	"
	土木管理費	土木総務費	"	1,106,944	"
	道 橋 り よ う 費	道路総務費	"	52,030	"
			"	158,921	枯れ枝衝突事故に係る損害賠償金
			"	189,420	道路陥没事故に係る損害賠償金
			"	20,075	"
			"	362,000	倒木衝突事故に係る損害賠償金
			"	299,673	"
警察費	警察管理費	警察本部費	"	499,279	警察車両による交通事故に係る損害賠償金
教育費	高等学校費	全日制高等学校管理費	"	262,735	県有車両による交通事故に係る損害賠償金
計				3,748,596	

(3) 特別会計歳入歳出決算

特別会計歳入

会 計 名	令 和 3			
	予 算 現 額	調 定 額	収 入 濟 額	不 納 欠 損 額
証 紙	円 3,371,152,000	円 4,477,406,364	円 4,477,406,364	円 0
土 地 取 得	6,093,000	6,086,053	6,086,053	0
國 民 健 康 保 險	104,497,748,000	108,589,288,684	108,589,288,684	0
母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金	110,250,000	297,262,625	161,868,657	0
中小企業近代化資金貸付金	337,358,000	3,608,316,211	440,194,520	0
林 業 改 善 資 金	67,000	223,678,454	194,298,606	0
沿 岸 漁 業 改 善 資 金	49,000	250,083,969	250,083,969	0
公 営 競 馬	28,772,113,000	28,443,973,498	28,441,301,643	0
港 湾 整 備	1,511,734,000	1,410,966,224	1,410,966,224	0
育 英 資 金	187,901,000	1,907,997,168	1,854,189,290	0
公 債 管 理	172,643,517,000	172,643,197,049	172,643,197,049	0
計	311,437,982,000	321,858,256,299	318,468,881,059	0
令 和 2 年 度	298,721,556,000	309,068,339,484	305,656,363,101	0
対前年度比較増減	金 額	12,716,426,000	12,789,916,815	12,812,517,958
	率	% 4.3	% 4.1	% 4.2

特別会計歳出

会 計 名	令 和 3		
	予 算 現 額	支 出 濟 額	翌 年 度
		繰 越 明 許 費	
証 紙	円 3,371,152,000	円 3,154,435,505	円 0
土 地 取 得	6,093,000	6,086,053	0
國 民 健 康 保 險	104,497,748,000	103,550,237,477	0
母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金	110,250,000	93,137,617	0
中小企業近代化資金貸付金	337,358,000	335,565,112	0
林 業 改 善 資 金	67,000	64,977	0
沿 岸 漁 業 改 善 資 金	49,000	22,956	0
公 営 競 馬	28,772,113,000	28,116,034,699	244,948,000
港 湾 整 備	1,511,734,000	1,399,125,254	112,000,000
育 英 資 金	187,901,000	182,831,277	0
公 債 管 理	172,643,517,000	172,643,197,049	0
計	311,437,982,000	309,480,737,976	356,948,000
令 和 2 年 度	298,721,556,000	295,422,073,021	552,265,000
対前年度比較増減	金 額	12,716,426,000	△ 195,317,000
	率	% 4.3	% 4.8 △ 35.4

決算額会計別内訳

年 度					令 和 2 年 度			対前年度比較増減
収入未済額	収入済額のうち還付未済額	予算現額に対する収入済額の増減	調定額に対する収入済額の率(A)	収入済額の対前年度比	収入済額	調定額に対する収入済額の率(B)	収入済額の対前年度比率	(A)-(B)
円 0 0	円 0 0	△ 6,947	100.0 100.0	% 102.9 99.6	円 4,349,750,069 6,110,671	% 100.0 100.0	% 78.8 96.7	ポイント 0.0 0.0
0 0	0 0	4,091,540,684	100.0	103.0	105,386,857,016	100.0	99.4	0.0
135,393,968	0	51,618,657	54.5	104.1	155,487,910	53.9	96.9	0.6
3,168,121,691	0	102,836,520	12.2	84.9	518,657,284	14.0	78.7	△ 1.8
29,379,848	0	194,231,606	86.9	102.0	190,466,954	86.6	103.2	0.3
0 0	0 0	250,034,969	100.0	100.8	248,118,303	100.0	102.4	0.0
2,681,981	10,126	△ 330,811,357	100.0	119.4	23,821,754,254	100.0	129.1	0.0
0 0	0 0	100,767,776	100.0	92.6	1,523,948,445	100.0	74.9	0.0
53,807,878	0	1,666,288,290	97.2	106.4	1,742,532,006	96.8	105.5	0.4
0 0	0 0	△ 319,951	100.0	102.9	167,712,680,189	100.0	79.8	0.0
3,389,385,366	10,126	7,030,899,059	98.9	104.2	305,656,363,101	98.9	87.7	0.0
3,411,976,383	0	6,934,807,101	98.9	87.7				
△ 22,591,017								
% △ 0.7								

決算額会計別内訳

年 度				令 和 2 年 度			対前年度比較増減
繰越額	不 用 額	予算現額に対する支出済額の率(A)	支出済額の対前年度比	支 出 済 額	予 算 現 額 に 対 す る 支 出 済 額 の 率 (B)	(A)-(B)	
円 0 0	円 216,716,495	% 93.6	% 100.8	円 3,129,193,705	% 96.7	△ 3.1	
0 0	6,947	99.9	99.6	6,110,671	100.0	△ 0.1	
0 0	947,510,523	99.1	104.6	98,972,539,459	98.0	1.1	
0 0	17,112,383	84.5	90.7	102,739,960	84.1	0.4	
0 0	1,792,888	99.5	91.3	367,412,765	99.9	△ 0.4	
0 0	2,023	97.0	78.0	83,325	98.0	△ 1.0	
0 0	26,044	46.8	46.6	49,290	96.6	△ 49.8	
0 0	411,130,301	97.7	120.1	23,416,595,920	96.4	1.3	
0 0	608,746	92.6	92.6	1,510,659,033	85.8	6.8	
0 0	5,069,723	97.3	89.6	204,008,704	98.1	△ 0.8	
0 0	319,951	100.0	102.9	167,712,680,189	100.0	0.0	
0 1,600,296,024	99.4	104.8		295,422,073,021	98.9	0.5	
0 2,747,217,979	98.9	86.4					
0 △ 1,146,921,955							
% - △	% 41.7						

石川県証紙特別会計

歳入

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納	収入	収入済額のうち還付	予算現額に対する収入	予算現額に対する収入	調定額に対する収入
				欠損額	未済額	未済額	済額の増減	済額の率	済額の率
令和3年度	円 3,371,152,000	円 4,477,406,364	円 4,477,406,364	円 0	円 0	円 0	円 1,106,254,364	% 132.8	% 100.0
令和2年度	3,236,870,000	4,349,750,069	4,349,750,069	0	0	0	1,112,880,069	134.4	100.0
対比 前較 年増 度減	金額 134,282,000	127,656,295	127,656,295	0	0				
	率 4.1	% 2.9	% 2.9	% -	% -				

決算額は、4,477,406,364円で、前年度に比べ 127,656,295円 (2.9%) 増加している。

予算現額に対する収入済額の増減は、1,106,254,364円増で、主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内容
証紙収入	証紙収入	県税、使用料及び手数料	県税、使用料及び手数料	円 1,106,254,000	証紙の販売額が見込みを上回ったことによる増

歳出

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不通用額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 3,371,152,000	円 3,154,435,505	円 0	円 0	円 216,716,495	% 93.6
令和2年度	3,236,870,000	3,129,193,705	0	0	107,676,295	96.7
対比 前較 年増 度減	金額 134,282,000	25,241,800	0	0	109,040,200	
	率 4.1	% 0.8	% -	% -	% 101.3	

決算額は、3,154,435,505円で、前年度に比べ 25,241,800円 (0.8%) 増加している。

不用額は、216,716,495円で、前年度に比べ 109,040,200円 (101.3%) 増加している。不用額の主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内容
証紙管理費	証紙管理費	県税、使用料及び手数料	繰出金	円 216,122,945	証紙使用実績が見込みを下回ったことに伴う一般会計繰出金の減

石川県土地取得特別会計

歳 入

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額のうち 還付未済額	予算現額に対する 収入済額の増減	予算現額に對する 収入済額の率	調定額に對する 収入済額の率
令和3年度		円 6,093,000	円 6,086,053	円 6,086,053	円 0	円 0	円 0	△ 6,947	% 99.9	% 100.0
令和2年度		6,112,000	6,110,671	6,110,671	0	0	0	△ 1,329	100.0	100.0
対比 前較 年増 度減	金額 率	△ 19,000	△ 24,618	△ 24,618	0	0				
		% 0.3	% 0.4	% 0.4	% -	% -				

決算額は、6,086,053円で、前年度に比べ 24,618円 (0.4%) 減少している。

予算現額に対する収入済額の増減は、6,947円減である。

歳 出

区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に對する 支出済額の 率
				繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度		円 6,093,000	円 6,086,053	円 0	円 0	円 6,947	% 99.9
令和2年度		6,112,000	6,110,671	0	0	1,329	100.0
対比 前較 年増 度減	金額 率	△ 19,000	△ 24,618	0	0	5,618	
		% 0.3	% 0.4	% -	% -	422.7	

決算額は、6,086,053円で、前年度に比べ 24,618円 (0.4%) 減少している。

不用額は、6,947円で、前年度に比べ 5,618円 (422.7%) 増加している。

石川県国民健康保険特別会計

歳 入

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納	取入	収入済額の	予算現額に	予算現額に	調定額に
				欠損額	うち還付	対する収入	対する収入	対する収入	対する収入
令和3年度	円 104,497,748,000	円 108,589,288,684	円 108,589,288,684	円 0	円 0	円 0	円 4,091,540,684	% 103.9	% 100.0
令和2年度	101,022,952,000	105,386,857,016	105,386,857,016	0	0	0	4,363,905,016	104.3	100.0
対比前較年減度	金額	3,474,796,000	3,202,431,668	3,202,431,668	0	0			
	率	% 3.4	% 3.0	% 3.0	% -	% -			

決算額は、108,589,288,684円で、前年度に比べ 3,202,431,668円 (3.0%) 増加している。

予算現額に対する収入済額の増減は、4,091,540,684円増で、主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
国庫支出金	国庫負担金	療養給付費等負担金	現年度分	円 721,960,893	療養給付費等負担金の増
	国庫補助金	調整交付金	普通調整交付金	78,037,000	調整交付金の増
			特別調整交付金△	182,537,000	調整交付金の減
繰越金	繰越金	繰越金	前年度繰越金	3,465,099,557	前年度繰越金の増
諸収入	交付金	特別高額医療費 共同事業交付金	特別高額医療費 共同事業交付金	9,444,433	特別高額医療費共同事業交付金の増

歳 出

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に する支 出済額 率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 104,497,748,000	円 103,550,237,477	円 0	円 0	円 947,510,523	% 99.1
令和2年度	101,022,952,000	98,972,539,459	0	0	2,050,412,541	98.0
対比前較年減度	金額	3,474,796,000	4,577,698,018	0	△ 1,102,902,018	
	率	% 3.4	% 4.6	% -	△ 53.8	

決算額は、103,550,237,477円で、前年度に比べ 4,577,698,018円 (4.6%) 増加している。

不用額は、947,510,523円で、前年度に比べ 1,102,902,018円 (53.8%) 減少している。不用額の主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
健康福祉費	国民健康保険費	保険給付費等 交付金	負担金補助及び 交付金	円 931,542,741	保険給付費額等が見込みを下回ったことによる減
		共同事業 拠出金	リ	15,725,384	特別高額医療費共同事業拠出 金額が見込みを下回ったこと による減

石川県母子父子寡婦福祉資金特別会計

歳 入

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額のうち還付 未済額	予算現額に対する収入 済額の増減	予算現額に対する収入 済額の率	調定額に対する収入 済額の率
令和3年度		円 110,250,000	円 297,262,625	円 161,868,657	円 0	円 135,393,968	円 0	円 51,618,657	% 146.8	% 54.5
令和2年度		円 122,234,000	円 288,215,957	円 155,487,910	円 0	円 132,728,047	円 0	円 33,253,910	% 127.2	% 53.9
対比 前較 年増 度減	金額	△ 11,984,000		9,046,668	6,380,747	0	2,665,921			
	率	△ 9.8		% 3.1	% 4.1	% -	% 2.0			

決算額は、161,868,657円で、前年度に比べ 6,380,747円 (4.1%) 増加している。

収入未済額は、135,393,968円で、前年度に比べ 2,665,921円 (2.0%) 増加している。収入未済額の内容は、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
貸付金元利収入	貸付金元利収入	貸付金元利収入	母子父子寡婦福祉資金貸付金	円 8,964,430	現年度償還金
諸 収 入	雜 入	過 年 度 収 入	貸付金元利収入	円 8,741,142	前年度償還金
			諸 収 入	円 117,688,396	令和元年度以前償還金
		計		円 135,393,968	

予算現額に対する収入済額の増減は、51,618,657円増で、主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
貸付金元利収入	貸付金元利収入	貸付金元利収入	母子父子寡婦福祉資金貸付金	円 49,719,538	貸付金元利収入の増

歳 出

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 110,250,000	円 93,137,617	円 0	円 0	円 17,112,383	% 84.5
令和2年度	円 122,234,000	円 102,739,960	円 0	円 0	円 19,494,040	% 84.1
対比 前較 年増 度減	金額 △ 11,984,000	△ 9,602,343	0	0	△ 2,381,657	
	率 △ 9.8	% △ 9.3	% -	% -	△ 12.2	

決算額は、93,137,617円で、前年度に比べ 9,602,343円 (9.3%) 減少している。

不用額は、17,112,383円で、前年度に比べ 2,381,657円 (12.2%) 減少している。不用額の主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
健康福祉費	母子父子寡婦福祉資金費	母子父子寡婦福祉資金貸付金	貸付金	円 17,092,250	貸付申請の減

石川県中小企業近代化資金貸付金特別会計

歳 入

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納	収入	収入済額のうち のうち 還付	予算現額に 対する収入 済額の増減	予算現額に 対する収入 済額の率	調定額に 対する収入 済額の率
		円	円	円	円	円	円	円	%	%
令和3年度		337,358,000	3,608,316,211	440,194,520	0	3,168,121,691	0	102,836,520	130.5	12.2
令和2年度		367,782,000	3,708,352,014	518,657,284	0	3,189,694,730	0	150,875,284	141.0	14.0
対比 前較 年増 度減	金額	△ 30,424,000	△ 100,035,803	△ 78,462,764	0	△ 21,573,039				
	率	△ 8.3	△ 2.7	△ 15.1	% -	△ 0.7				

決算額は、440,194,520円で、前年度に比べ 78,462,764円 (15.1%) 減少している。

収入未済額は、3,168,121,691円で、前年度に比べ 21,573,039円 (0.7%) 減少している。収入未済額の内容は、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
諸 収 入	雜 入	雜 入	雜 入	円 1,396,962	違約金
		過 年 度 収 入	諸 収 入	3,166,724,729	過年度償還金
		計		3,168,121,691	

予算現額に対する収入済額の増減は、102,836,520円増で、内容は、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
貸付金元利収入	貸付金元利収入	貸付金元利収入	小規模企業者等 設備導入資金 貸付	円 10,485,000	制度廃止後の既貸付分の償還
			小規模企業者等 設備貸与資金 貸付	45,742,000	"
繰 越 金	繰 越 金	繰 越 金	前 年 度 繰 越 金	42,089,519	違約金収入等の増
諸 収 入	雜 入	過 年 度 収 入	諸 収 入	4,520,001	過年度分貸付金元利収入の増
		計		102,836,520	

歳 出

区分	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額		不 用 額	予算現額に 対する支出 済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 337,358,000	円 335,565,112	円 0	円 0	円 1,792,888	% 99.5
令和2年度	367,782,000	367,412,765	0	0	369,235	99.9
対比 前較 年増 度減 率	金額 △ 30,424,000	△ 31,847,653	0	0	1,423,653	/
	率 △ 8.3	% △ 8.7	% -	% -	% 385.6	/

決算額は、335,565,112円で、前年度に比べ 31,847,653円 (8.7%) 減少している。

不用額は、1,792,888円で、前年度に比べ 1,423,653円 (385.6%) 増加している。

石川県林業改善資金特別会計

歳 入

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納	収入	収入済額のうち還付	予算現額に対する収入	予算現額に対する収入	調定額に対する収入
対比前較年増減度	金額	円	円	円	円	円	円	円	%	%
		67,000	223,678,454	194,298,606	0	29,379,848	0	194,231,606	289,997.9	86.9
令和2年度	85,000	219,946,802	190,466,954	0	29,479,848	0	190,381,954	224,078.8	86.6	
△	18,000	3,731,652	3,831,652	0	△ 100,000					
△	21.2	% 1.7	% 2.0	% -	△ 0.3					

決算額は、194,298,606円で、前年度に比べ3,831,652円(2.0%)増加している。

収入未済額は、29,379,848円で、前年度に比べ100,000円(0.3%)減少している。収入未済額の内容は、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
諸 収 入	雜 入	過 年 度 収 入	諸 収 入	円 29,379,848	過年度償還金

予算現額に対する収入済額の増減は、194,231,606円増で、主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
貸付金元利収入	貸付金元利収入	貸付金元利収入	林業改善資金貸付金	円 3,750,000	貸付金元利収入の増
繰 越 金	繰 越 金	繰 越 金	前 年 度 繰 越 金	190,383,629	前年度貸付の減による繰越金の増

歳 出

区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
				繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度		円 67,000	円 64,977	円 0	円 0	円 2,023	% 97.0
令和2年度		85,000	83,325	0	0	1,675	98.0
△	18,000	△ 18,348	0	0	348		
△	21.2	% 22.0	% -	% -	% -	20.8	

決算額は、64,977円で、前年度に比べ18,348円(22.0%)減少している。

不用額は、2,023円で、前年度に比べ348円(20.8%)増加している。

石川県沿岸漁業改善資金特別会計

歳 入

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額のうち 還付未済額	予算現額に対する 収入済額の増減	予算現額に対する 収入済額の率	調定額に対する 収入済額の率
令和3年度		円 49,000	円 250,083,969	円 250,083,969	円 0	円 0	円 0	円 250,034,969	% 510,375.4	% 100.0
令和2年度		51,000	248,118,303	248,118,303	0	0	0	248,067,303	486,506.5	100.0
対比 前較 年度 増減	金額△	2,000	1,965,666	1,965,666	0	0				
	率△	% 3.9	% 0.8	% 0.8	% -	% -				

決算額は、250,083,969円で、前年度に比べ 1,965,666円 (0.8%) 増加している。

予算現額に対する収入済額の増減は、250,034,969円増で、主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
繰 越 金	繰 越 金	繰 越 金	前 年 度 繰 越 金	円 248,069,013	前年度貸付の減による繰越金の増

歳 出

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する 支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 49,000	円 22,956	円 0	円 0	円 26,044	% 46.8
令和2年度	51,000	49,290	0	0	1,710	96.6
対比 前較 年度 増減	金額△ 率△	2,000 % 3.9	△ 26,334 % 53.4	0 %	24,334 % 1,423.0	

決算額は、22,956円で、前年度に比べ 26,334円 (53.4%) 減少している。

不用額は、26,044円で、前年度に比べ 24,334円 (1,423.0%) 増加している。

石川県公営競馬特別会計

歳入

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納	収入	収入済額のうち還付	予算現額に対する収入	予算現額に対する収入	調定額に
				欠損額	未済額	未済額	増減	済額の率	率
令和3年度	円 28,772,113,000	円 28,443,973,498	円 28,441,301,643	円 0	円 2,681,981	円 10,126	△ 330,811,357	% 98.9	% 100.0
令和2年度	24,283,273,000	23,823,706,074	23,821,754,254	0	1,951,820	0	△ 461,518,746	98.1	100.0
対比 前較 年増 度	金額 4,488,840,000	4,620,267,424	4,619,547,389	0	730,161				
	率 18.5	% 19.4	% 19.4	% -	% 37.4				

決算額は、28,441,301,643円で、前年度に比べ 4,619,547,389 円 (19.4%) 増加している。

収入未済額は、2,681,981円で、前年度に比べ 730,161円 (37.4%) 増加している。収入未済額の主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
財産収入	財産運用収入	財産貸付収入	建物貸付収入	円 1,171,000	居宅等建物貸付料

予算現額に対する収入済額の増減は、330,811,357円減で、主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
収益事業収入	収益事業収入	公営競馬収入	勝馬投票券発売収入	円 △ 311,058,960	県営第18・19回開催に係る勝馬投票券発売額の減
財産収入	財産運用収入	財産貸付収入	建物貸付収入	△ 2,716,328	金沢市施設貸付料等の減
繰入金	繰入金	基金繰入金	公営競馬施設整備基金繰入金	△ 2,110,603	公営競馬施設整備基金繰入金の減
諸収入	雜 入	雜 入	他場勝馬投票券発売業務協力金 雜 入	9,096,428 △ 22,540,059	他場の勝馬投票券発売額の増に伴う業務協力金の増 地方競馬活性化事業補助金等の減

歳出

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 28,772,113,000	円 28,116,034,699	円 244,948,000	円 0	円 411,130,301	% 97.7
令和2年度	24,283,273,000	23,416,595,920	302,265,000	0	564,412,080	96.4
対比 前較 年増 度減	金額 4,488,840,000	4,699,438,779	△ 57,317,000	0 △	153,281,779	△/△
	率 18.5	% 20.1 △	% 19.0	% -	% 27.2	

決算額は、28,116,034,699円で、前年度に比べ 4,699,438,779円 (20.1%) 増加している。

翌年度繰越額は、244,948,000円で、内容は、次のとおりである。

款	項	目	事業名	翌年度繰越額		繰 越 理 由
				繰越明許費	事故繰越し	
公営競馬費	公営競馬費	公営競馬費	施設整備費	円 244,948,000	円 0	施設整備について、関係者との調整に不測の日数を要したため

不用額は、411,130,301円で、前年度に比べ 153,281,779円 (27.2%) 減少している。不用額の主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
公営競馬費	公営競馬費	公営競馬費	報酬	円 1,356,427	会計年度職員報酬の実績減
			給料	円 2,593,970	給料の実績減
			報償費	円 23,253,620	県営第18・19回開催に係るレース数等の減に伴う賞金・手当の減
			旅費	円 1,583,505	全国会議のWEB会議変更等による県外出張費の減
			委託料	円 81,648,177	県営第18・19回開催に係る勝馬投票券発売額の減に伴う在宅投票業務委託料等の減
			使用料及び借料	円 3,573,766	グリーンチャンネル放映権料等の実績減
			工事請負費	円 30,093,200	きゅう舎地区整備費等の実績減
			負担金補助及び交付金	円 6,701,250	県営第18・19回開催に係る勝馬投票券発売額の減に伴う他場発売業務協力金等の減
			償還金利息及び割引料	円 258,719,080	県営第18・19回開催に係る勝馬投票券発売額の減に伴う払戻金等の減

石川県港湾整備特別会計

歳入

区分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額の うち還付 未済額	予算現額に 対する収入 済額の増減	予算現額に 対する収入 済額の率	調定額に 対する収入 済額の率
令和3年度		円 1,511,734,000	円 1,410,966,224	円 1,410,966,224	円 0	円 0	円 0	円 △ 100,767,776	% 93.3	% 100.0
令和2年度		1,760,672,000	1,523,948,445	1,523,948,445	0	0	0	△ 236,723,555	86.6	100.0
対比前年較 年度増減	金額	△ 248,938,000	△ 112,982,221	△ 112,982,221	0	0				
	率	△ 14.1	△ 7.4	△ 7.4	% -	% -				

決算額は、1,410,966,224円で、前年度に比べ 112,982,221円 (7.4%) 減少している。

予算現額に対する収入済額の増減は、100,767,776円減で、主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
使用料及び手数料 県 債	使 用 料 県 債	港湾整備 事業使用料 土木債	港湾使用料 △ 港湾整備費	円 11,421,260 △ 112,000,000	港整施設使用料の増 七尾港整備事業繰越による県債の減

歳 出

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 1,511,734,000	円 1,399,125,254	円 112,000,000	円 0	円 608,746	% 92.6
令和2年度	1,760,672,000	1,510,659,033	250,000,000	0	12,967	85.8
対比 前較 年度 増減 率	金額△ 248,938,000	△ 111,533,779	△ 138,000,000	0	595,779	
	% 14.1	% 7.4	% 55.2	% -	% 4,594.6	

決算額は、1,399,125,254円で、前年度に比べ 111,533,779円 (7.4%) 減少している。

翌年度繰越額は、112,000,000円で、前年度に比べ 138,000,000円 (55.2%) 減少している。翌年度繰越額の内容は、次のとおりである。

款	項	目	事業名	翌年度繰越額		繰 越 理 由
				繰越明許費	事故繰越し	
港湾整備事業費	整 備 費	整 備 費	整 備 費	円 112,000,000	円 0	地元関係者等との調整に不測の日数を要したため

不用額は、608,746円で、前年度に比べ 595,779円 (4,594.6%) 増加している。

石川県育英資金特別会計

歳 入

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納	収入	収入済額のうち還付	予算現額に対する収入	予算現額に対する収入	調定額に
				欠損額	未済額	未済額	済額の増減	済額の率	
令和3年度	円 187,901,000	円 1,907,997,168	円 1,854,189,290	円 0	円 53,807,878	円 0	円 1,666,288,290	% 986.8	% 97.2
令和2年度	円 208,044,000	円 1,800,653,944	円 1,742,532,006	円 0	円 58,121,938	円 0	円 1,534,488,006	% 837.6	% 96.8
対比 前較 年増 度減	金額 △ 20,143,000	△ 107,343,224	△ 111,657,284	0	△ 4,314,060				
	率 △ 9.7	% 6.0	% 6.4	% -	% △ 7.4				

決算額は、1,854,189,290円で、前年度に比べ 111,657,284円 (6.4%) 増加している。

収入未済額は、53,807,878円で、前年度に比べ 4,314,060円 (7.4%) 減少している。収入未済額の内容は、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
貸付金元利収入	貸付金元利収入	貸付金元利収入	学資貸与金	円 10,342,966	現年度償還金
諸 収 入	雜 入	過年度収入	貸付金元利収入	円 8,715,564	前年度償還金
			諸 収 入	円 34,749,348	令和元年度以前償還金
		計		円 53,807,878	

予算現額に対する収入済額の増減は、1,666,288,290円増で、主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
貸付金元利収入	貸付金元利収入	貸付金元利収入	学資貸与金	円 134,138,435	繰上償還等による増
繰 越 金	繰 越 金	繰 越 金	前年度繰越金	円 1,528,469,302	前年度返還実績の増による繰越し金の増

歳 出

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に対する支出済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 187,901,000	円 182,831,277	円 0	円 0	円 5,069,723	% 97.3
令和2年度	円 208,044,000	円 204,008,704	0	0	円 4,035,296	% 98.1
対比 前較 年増 度減	金額 △ 20,143,000	△ 21,177,427	0	0	円 1,034,427	
	率 △ 9.7	% △ 10.4	% -	% -	% 25.6	

決算額は、182,831,277円で、前年度に比べ 21,177,427円 (10.4%) 減少している。

不用額は、5,069,723円で、前年度に比べ 1,034,427円 (25.6%) 増加している。不用額の主なものは、次のとおりである。

款	項	目	節	金額	内 容
教育費	育英資金費	育英資金費	負担金補助金及び交付金	円 3,935,000	貸付申込等の実績減

石川県公債管理特別会計

歳入

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入済額の うち還付 未済額	予算現額に 対する収入 済額の増減	予算現額に 対する収入 済額の率	調定額に 対する収入 済額の率
令和3年度	円 172,643,517,000	円 172,643,197,049	円 172,643,197,049	円 0	円 0	円 0	△ 319,951	% 100.0	% 100.0
令和2年度	167,713,481,000	167,712,680,189	167,712,680,189	0	0	0	△ 800,811	100.0	100.0
対比 前較 年増 度減	金額	4,930,036,000	4,930,516,860	4,930,516,860	0	0			
	率	% 2.9	% 2.9	% 2.9	% -	% -			

決算額は、172,643,197,049円で、前年度に比べ 4,930,516,860円 (2.9%) 増加している。

予算現額に対する収入済額の増減は、319,951円減である。

歳出

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不 用 額	予算現額に 対する支出 済額の率
			繰越明許費	事故繰越し		
令和3年度	円 172,643,517,000	円 172,643,197,049	円 0	円 0	円 319,951	% 100.0
令和2年度	167,713,481,000	167,712,680,189	0	0	800,811	100.0
対比 前較 年増 度減	金額	4,930,036,000	4,930,516,860	0	△ 480,860	
	率	% 2.9	% 2.9	% -	% △ 60.0	

決算額は、172,643,197,049円で、前年度に比べ 4,930,516,860円 (2.9%) 増加している。

不用額は、319,951円で、前年度に比べ 480,860円 (60.0%) 減少している。

(4) 県有財産

公有財産、物品、債権及び基金の状況は、次のとおりである。

区分	令和2年度末現在高	令和3年度中増減高		令和3年度末現在高	備考	
		増	減		単位	
公有財産	土地	65,097,142.06	22,879.89	29,135.58	65,090,886.37	m ² 山林(所有林)を含む
	建物	2,044,896.33	44,966.55	7,501.43	2,082,361.45	m ² 延べ面積
	山林	所 有 林	44,764,869.18	1,480.26	0.00	44,766,349.44 m ²
	分 収 林	7,061,560.91	0.00	211,294.00	6,850,266.91 m ²	
	立 木	3,197,953.34	90.22	7,324.07	3,190,719.49 m ³	立木の推定蓄積量
	動 資 産	5	0	0	5	隻・機 船舶、航空機
	物 権	地 上 権	7,108,167.16	0.00	211,294.00	m ² 行造林
	地 役 権	41.84	0.00	0.00	41.84 m ²	
	温 泉 権	1	0	0	1 件	
	無 体 財 産 権	96	10	3	103 件	特許権、育成者権等
物 品	有 働 証 券	3,081,525,500	0	0	3,081,525,500 円	株券
	出資による権利	56,630,235,365	0	104,615,981	56,525,619,384 円	出資金、出捐金
	物 品	9,089	318	205	9,202 台・点・頭	
債 権	債 権	75,957,663,169	16,620,633,750	16,304,840,345	76,273,456,574 円	
	基 金	147,412,315,571	28,533,484,034	14,325,927,205	161,619,872,400 円	

ア 公有財産

(ア) 土地及び建物

土地の当年度末現在高は、65,090,886.37 m²で、前年度末現在高に比べ 6,255.69 m² (0.0%) 減少している。

建物の当年度末現在高は、2,082,361.45 m²で、前年度末現在高に比べ 37,465.12 m² (1.8%) 増加している。

区分	令和2年度末現在高	令和3年度中増減高			令和3年度末現在高	対前年度比
		増	減	差引		
土地	行政財産	m ² 57,225,146.31	m ² 9,426.61	m ² 5,089.06	m ² 4,337.55	m ² 57,229,483.86 100.0
	普通財産	7,871,995.75	13,453.28	24,046.52 △	10,593.24	7,861,402.51 99.9
	計	65,097,142.06	22,879.89	29,135.58 △	6,255.69	65,090,886.37 100.0
建物	行政財産	1,766,351.40	27,546.43	3,103.09	24,443.34	1,790,794.74 101.4
	普通財産	278,544.93	17,420.12	4,398.34	13,021.78	291,566.71 104.7
	計	2,044,896.33	44,966.55	7,501.43	37,465.12	2,082,361.45 101.8

(注)建物は、延べ面積である。

土地の増減の内容は、次のとおりである。

増			減		
口 座 名	面 積	理 由	口 座 名	面 積	理 由
木 場 渋 公 園	9,032.00	m ² 寄附受入	白帆台ニュータウン	5,484.12	m ² 売 払
そ の 他	13,847.89	分類換等	そ の 他	23,651.46	分類換等
計	22,879.89		計	29,135.58	

建物の増減の内容は、次のとおりである。

増			減		
口 座 名	面 積	理 由	口 座 名	面 積	理 由
図 書 館	22,272.78	m ² 新 築	旧 七 尾 警 察 署	1,714.59	m ² 分 類 換
七 尾 警 察 署	3,289.75	〃	旧 あ さ ひ 庄	2,012.92	取 り こ わ し
兼 六 駐 車 場	13,830.28	〃			
旧 七 尾 警 察 署	1,714.59	分 類 換			
そ の 他	3,859.15	分 類 換 等	そ の 他	3,773.92	分 類 換 等
計	44,966.55		計	7,501.43	

(イ) 山 林

山林の当年度末現在高は、51,616,616.35m³で、前年度末現在高に比べ 209,813.74m³減少している。

立木の当年度末現在高は、3,190,719.49m³で、前年度末現在高に比べ 7,233.85m³減少している。

区分		令和2年度末 現 在 高	令 和 3 年 度 中 増 減 高			令和3年度末 現 在 高	対前年度 比 率
			増	減	差引		
山林	所 有 林	m ³ 44,764,869.18	m ³ 1,480.26	m ³ 0.00	m ³ 1,480.26	m ³ 44,766,349.44	% 100.0
	分 収 林	m ³ 7,061,560.91	m ³ 0.00	m ³ 211,294.00	m ³ △ 211,294.00	m ³ 6,850,266.91	% 97.0
	計	m ³ 51,826,430.09	m ³ 1,480.26	m ³ 211,294.00	m ³ △ 209,813.74	m ³ 51,616,616.35	% 99.6
立木	所 有 林	m ³ 2,702,392.66	m ³ 33.09	m ³ 110.13	m ³ △ 77.04	m ³ 2,702,315.62	% 100.0
	分 収 林	m ³ 495,560.68	m ³ 57.13	m ³ 7,213.94	m ³ △ 7,156.81	m ³ 488,403.87	% 98.6
	計	m ³ 3,197,953.34	m ³ 90.22	m ³ 7,324.07	m ³ △ 7,233.85	m ³ 3,190,719.49	% 99.8

山林の増減の内容は、次のとおりである。

増			減		
口 座 名	面 積	理 由	口 座 名	面 積	理 由
そ の 他	m ² 1,480.26	分 筆	紀元 2600 年 記念 鶴川県行造林	m ³ 113,582.00	消 減
計	m ³ 1,480.26		紀元 2600 年 記念 苛原県行造林	m ³ 97,712.00	"
			計	m ³ 211,294.00	

立木の増減の内容は、次のとおりである。

増			減		
口 座 名	推定蓄積量	理 由	口 座 名	推定蓄積量	理 由
そ の 他	m ³ 90.22	実 査	紀元 2600 年 記念 苛原県行造林	m ³ 6,413.00	壳 払
計	m ³ 90.22		紀元 2600 年 記念 鶴川県行造林	m ³ 688.00	"
			そ の 他	m ³ 223.07	伐 採
			計	m ³ 7,324.07	

(ウ) 動 産

当年度末現在高は、年度中の増減がないことから、前年度末現在高と同じである。

区 分	令和2年度末 現 在 高	令 和 3 年 度 中 増 減 高			令和3年度末 現 在 高	対前年度 比 率
		増	減	差 引		
船 舶	隻 4	隻 0	隻 0	隻 0	隻 4	% 100.0
	総トン 435.00	総トン 0.00	総トン 0.00	総トン 0.00	総トン 435.00	% 100.0
航 空 機	機 1	機 0	機 0	機 0	機 1	% 100.0

(エ) 物 権

地上権の当年度末現在高は、6,896,873.16m²で、前年度末現在高に比べ 211,294.00m²(3.0%) 減少している。

地役権、温泉権の当年度末現在高は、年度中の増減がないことから、前年度末現在高と同じである。

区 分	令和2年度末 現 在 高	令 和 3 年 度 中 増 減 高			令和3年度末 現 在 高	対前年度 比 率
		増	減	差 引		
地 上 権	m ² 7,108,167.16	m ² 0.00	m ² 211,294.00	m ² △ 211,294.00	m ² 6,896,873.16	% 97.0
地 役 権	41.84	0.00	0.00	0.00	41.84	100.0
温 泉 権	件 1	件 0	件 0	件 0	件 1	% 100.0

(オ) 無体財産権

当年度末現在高は、103件で、前年度末現在高に比べ 7件 (7.3%) 増加している。

区 分	令和2年度末 現 在 高	令 和 3 年 度 中 増 減 高			令和3年度末 現 在 高	対前年度 比 率
		増	減	差 引		
特 許 権	件 73	件 9	件 3	件 6	件 79	% 108.2
著 作 権	2	0	0	0	2	100.0
育 成 者 権	19	1	0	1	20	105.3
実 用 新 案 権	2	0	0	0	2	100.0
計	96	10	3	7	103	107.3

(カ) 有価証券

当年度末現在高は、年度中の増減がないことから、前年度末現在高と同じである。

区 分	令和2年度末 現 在 高	令 和 3 年 度 中 増 減 高			令和3年度末 現 在 高	対前年度 比 率
		増	減	差 引		
株 券	円 3,081,525,500	円 0	円 0	円 0	円 3,081,525,500	% 100.0

(キ) 出資による権利

当年度末現在高は、56,525,619,384円で、前年度末現在高に比べ 104,615,981円（0.2%）減少している。

区分	令和2年度末 現 在 高	令 和 3 年 度 中 増 減 高			令和3年度末 現 在 高	対前年度 比 率
		増	減	差 引		
出 資 金	12,802,302,445	0	5,659	△ 5,659	12,802,296,786	100.0
出 捐 金	43,827,932,920	0	104,610,322	△ 104,610,322	43,723,322,598	99.8
計	56,630,235,365	0	104,615,981	△ 104,615,981	56,525,619,384	99.8

出資金の減の内容は、次のとおりである。

名 称	金 額	理 由
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構	5,659 円	出資金返還

出捐金の減の内容は、次のとおりである。

名 称	金 額	理 由
公益財団法人都道府県センター	104,610,322 円	基本財産取崩

イ 物 品

当年度末現在高は、9,202点で、前年度末現在高に比べ 113点 (1.2%) 増加している。

区 分	令和2年度末 現 在 高	令 和 3 年 度 中 增 減 高			令和3年度末 現 在 高	対前年度 比 率
		増	減	差 引		
重 要 美 術 品	(台・点・頭) 4,420	(台・点・頭) 83	(台・点・頭) 0	(台・点・頭) 83	(台・点・頭) 4,503	101.9
車 両	1,057	57	61	△ 4	1,053	99.6
機 械 器 具	3,398	174	140	34	3,432	101.0
動 物	12	1	2	△ 1	11	91.7
そ の 他	202	3	2	1	203	100.5
計	9,089	318	205	113	9,202	101.2

ウ 債 権

当年度末現在高は、76,273,456,574円で、前年度末現在高に比べ 315,793,405円 (0.4%) 増加している。

区 分	令和2年度末 現 在 高	令 和 3 年 度 中 增 減 高			令和3年度末 現 在 高	対前年度 比 率
		増	減	差 引		
貸 付 金	円 75,784,511,567	円 16,615,539,750	円 16,283,609,470	円 331,930,280	円 76,116,441,847	% 100.4
敷 金 (権利金を含む)	135,287,200	5,094,000	168,000	4,926,000	140,213,200	103.6
賠 償 金	37,864,402	0	21,062,875	△ 21,062,875	16,801,527	44.4
計	75,957,663,169	16,620,633,750	16,304,840,345	315,793,405	76,273,456,574	100.4

債権の増減の内容は、次のとおりである。

増			減		
名 称	金 額	理 由	名 称	金 額	理 由
石川県看護師等修学資金貸付	円 91,048,000	貸付	石川県看護師等修学資金貸付	円 74,311,300	償還
石川県緊急医師確保修学資金貸付	131,400,000	〃	石川県母子父子寡婦福祉資金貸付	100,112,968	〃
石川県母子父子寡婦福祉資金貸付	92,907,750	〃	石川県中小企業近代化資金貸付	265,078,000	〃
ほっと石川観光プラン推進ファンド運用資金貸付金	15,000,000,000	〃	ほっと石川観光プラン推進ファンド創設資金貸付金	15,000,000,000	〃
石川県県民ふれあい公社運営資金貸付金	200,000,000	〃	公益財団法人石川県林業公社資金貸付	316,975,000	〃
公益財団法人石川県林業公社資金貸付	840,681,000	〃	森林組合連合会経営安定助成資金貸付	50,000,000	〃
石川県白山林道資金貸付金	95,127,000	〃	石川県県民ふれあい公社事業資金貸付	52,319,000	〃
石川県育英資金貸付金	163,474,000	〃	石川県育英資金貸付	296,486,401	〃
そ の 他	5,996,000	貸付等	そ の 他	149,557,676	償還等
計	16,620,633,750		計	16,304,840,345	

工 基 金

当年度末現在高は、161,619,872,400円で、前年度末現在高に比べ 14,207,556,829円(9.6%) 増加している。

区 分	令和2年度末 現 在 高	令 和 3 年 度 中 增 減 高			令和3年度末 現 在 高	対前年度 比 率
		増	減	差 引		
財政調整基金	円 12,207,995,012	円 1,799,000,848	円 1,405,194,000	円 393,806,848	円 12,601,801,860	% 103.2
県有施設整備基金	45,449,067,297	925,336	0	925,336	45,449,992,633	100.0
減債基金	44,641,132,705	14,368,686,858	0	14,368,686,858	59,009,819,563	132.2
地域振興基金	46,042,072	862	0	862	46,042,934	100.0
土地開発基金	4,150,799,801	6,142,286	6,086,053	56,233	4,150,856,034	100.0
自治振興資金貸付基金	9,617,697,000	9,659,663,030	9,659,663,030	0	9,617,697,000	100.0
災害救助基金	749,765,520	36,105,379	28,168,745	7,936,634	757,702,154	101.1
地震灾害対策緊急整備基金	613,704,186	11,663	36,692,500 △	36,680,837	577,023,349	94.0
並行在来線運行支援基金	1,634,490,638	267,834,764	17,729,831	250,104,933	1,884,595,571	115.3
新型コロナウイルス感染症対策応援基金	104,031,700	41,505,193	0	41,505,193	145,536,893	139.9
美術品購入基金	202,764,916	10,004,238	0	10,004,238	212,769,154	104.9
スポーツ振興基金	890,205,419	0	380,000,000 △	380,000,000	510,205,419	57.3
社会福祉事業振興基金	4,465,944,702	9,025,600	0	9,025,600	4,474,970,302	100.2
介護保険財政安定化基金	1,889,684,787	35,422	0	35,422	1,889,720,209	100.0
後期高齢者医療基金	2,394,115,932	180,765,755	0	180,765,755	2,574,881,687	107.6
国民健康保険財政安定化基金	2,046,665,153	38,145	47,000,000 △	46,961,855	1,999,703,298	97.7
地域医療介護総合確保基金	4,769,053,236	864,248,688	1,113,328,264 △	249,079,576	4,519,973,660	94.8
保育環境整備基金	452,261,599	8,562	29,064,000 △	29,055,438	423,206,161	93.6
環境保全基金	367,420,235	710,100,000	714,990,000 △	4,890,000	362,530,235	98.7
新型コロナウイルス感染症対応中小企業金融支援基金	3,000,000,000	53,684	0	53,684	3,000,053,684	100.0
いしかわ人材確保・定住推進基金積立金	1,601,224,708	5,932,792	213,965,126 △	208,032,334	1,393,192,374	87.0
農業構造改革支援基金	229,522,157	1,504,076	32,600,000 △	31,095,924	198,426,233	86.5
ふるさと・水と土保全基金	999,655,056	0	16,516,542 △	16,516,542	983,138,514	98.3

区分	令和2年度末 現 在 高	令 和 3 年 度 中 増 減 高			令和3年度末 現 在 高	対前年度 比 率
		増	減	差 引		
いしかわ森林環境基金	円 94,909,364	円 387,271,778	円 373,974,989	円 13,296,789	円 108,206,153	114.0
森林環境譲与税基金	799,350	63,494,183	59,914,125	3,580,058	4,379,408	547.9
公営競馬財政調整基金	2,178,287,029	38,983	0	38,983	2,178,326,012	100.0
公営競馬減債基金	795,224,882	15,904	0	15,904	795,240,786	100.0
公営競馬施設整備基金	0	100,000,713	0	100,000,713	100,000,713	皆増
金沢港機能強化整備基金	1,690,408,913	29,067	170,000,000 △	169,970,933	1,520,437,980	89.9
育英基金	129,442,202	21,040,225	21,040,000	225	129,442,427	100.0
計 30 基 金	147,412,315,571	28,533,484,034	14,325,927,205	14,207,556,829	161,619,872,400	109.6

当年度の基金の総数は、前年度の30基金のうち、森林整備地域活動支援基金が廃止され、当年度新たに公営競馬施設整備基金が設置されたことから、30基金となっている。

基金の運用状況は、次のとおりである。

区分	令和2年度末 現 在 高	令 和 3 年 度 中 増 減 高			令和3年度末 現 在 高	対前年度 比 率
		増	減	差 引		
動産	円 35,323,287	円 18,105,379	円 10,063,366	円 8,042,013	円 43,365,300	122.8
有価証券	10,029,000	0	0	0	10,029,000	100.0
現金	135,614,270,222	23,231,418,655	9,204,344,019	14,027,074,636	149,641,344,858	110.3
貸付金	11,752,693,062	5,283,960,000	5,111,519,820	172,440,180	11,925,133,242	101.5
計	147,412,315,571	28,533,484,034	14,325,927,205	14,207,556,829	161,619,872,400	109.6

令和 3 年度定額の資金を運用する
基 金 の 運 用 状 況 審 査 意 見 書

第1 審査の概要

1 審査の対象

令和3年度基金運用状況の審査の対象とした基金は、次の2基金である。

石川県土地開発基金

石川県自治振興資金貸付基金

2 審査の方法

基金運用状況の審査に当たっては、石川県監査委員監査基準（令和2年石川県監査委員告示第1号）に基づき、定額の資金を運用する基金の運用状況報告書について、

- ・運用に関する計数は、正確であるか
- ・基金の運用が、確実かつ効率的に行われているか

を主眼として、関係諸帳簿、証書類及び指定金融機関からの収支証明書を調査照合し、さらに定期監査及び例月出納検査の結果も参考にして審査した。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

各基金の運用に関する計数は、関係諸帳簿、証書類及び指定金融機関の計数と符合しており、正確なものと認める。

また、各基金の運用は、おおむね適正に行われていると認められる。

2 審査の意見

各基金とも現金として運用されている額が大きく、それぞれについて将来見通しを立てながら、基金の規模などについて検討されたい。

第3 運用の状況

1 石川県土地開発基金

本基金は、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため設置されたものであり、その運用状況は次のとおりである。

区分	令和2年度末 基金現在高	令和3年度中の運用状況				令和3年度末 基金現在高
		基金繰入高	貸付金償還	新規貸付高	基金処分高	
有価証券	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0
現 金	3,142,239,739	56,233	6,029,820	0	0	3,148,325,792
貸 付 金	1,008,560,062	0	△ 6,029,820	0	0	1,002,530,242
計	4,150,799,801	56,233	0	0	0	4,150,856,034

基金繰入高は、土地取得特別会計からの繰入で、貸付金償還は、土地取得特別会計からの償還である。

2 石川県自治振興資金貸付基金

本基金は、市町の振興を図り、県民福祉の増進に寄与することを目的として市町（一部事務組合を含む。）に対し、その実施する事業に要する資金の貸付けを行うため設置されたものであり、その運用状況は次のとおりである。

区分	令和2年度末 基金現在高	令和3年度中の運用状況				令和3年度末 基金現在高
		基金繰入高	貸付金償還	新規貸付高	基金処分高	
有価証券	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0
現 金	4,303,677,000	0	4,741,263,030	△ 4,919,653,030	0	4,125,287,000
貸 付 金	5,314,020,000	0	△ 4,740,010,000	4,918,400,000	0	5,492,410,000
計	9,617,697,000	0	1,253,030	△ 1,253,030	0	9,617,697,000

貸付金償還は、10市7町からの償還で、新規貸付高は、11市7町への貸付けである。

なお、償還利子 1,176,013円及び運用により生じた預金利子 77,017円は、一般会計へ繰出している。

付 表

- 1 目的別県債現在高調
- 2 県税收入状況調
- 3 収入未済額調
- 4 翌年度繰越額科目別内訳
- 5 債務負担行為調

1 目的別県債現在高調

区分	令和2年度末 現 在 高 (A)	令和3年度における増減		令和3年度末 現 在 高 (A)+(B)-(C)	構成比率 %
		借 入 額 (B)	償 還 額 (C)		
一般会計	普通通債	千円 715,198,986	千円 58,315,000	千円 54,808,680	千円 718,705,306 59.0
	土木	439,913,711	38,209,000	36,441,294	441,681,417 36.3
	農林水産	70,716,440	5,203,000	4,727,943	71,191,497 5.8
	教育	35,914,086	1,933,000	3,288,805	34,558,281 2.8
	公営住宅	6,703,171	155,000	572,809	6,285,362 0.5
	その他	161,951,578	12,815,000	9,777,829	164,988,749 13.5
	災害復旧債	4,950,374	116,000	622,779	4,443,595 0.4
	土木	4,652,734	100,000	573,816	4,178,918 0.3
	農林水産	272,387	16,000	44,086	244,301 0.0
	その他	25,253	0	4,877	20,376 0.0
会計	その他の債	475,158,795	27,395,000	33,337,092	469,216,703 38.5
	退職手当債	35,985,130	1,600,000	1,550,005	36,035,125 3.0
	転貸債	23,470,061	0	5,606,416	17,863,645 1.5
	臨時財政対策債	383,446,350	25,795,000	24,800,876	384,440,474 31.6
	コロナ関連債	11,076,000	0	0	11,076,000 0.9
	その他	21,181,254	0	1,379,795	19,801,459 1.6
	計	1,195,308,155	85,826,000	88,768,551	1,192,365,604 97.9
特別会計	計(臨時財政対策債、 コロナ関連債を除く)	800,785,805	60,031,000	63,967,675	796,849,130 65.4
	母子父子寡婦福祉資金	702,332	7,670	0	710,002 0.1
	中小企業近代化資金貸付金	13,574,847	0	175,258	13,399,589 1.1
	公営競馬	872,340	0	5,310	867,030 0.1
	港湾整備	10,581,061	853,000	632,666	10,801,395 0.9
	計	25,730,580	860,670	813,234	25,778,016 2.1
	合計	1,221,038,735	86,686,670	89,581,785	1,218,143,620 100.0

(注) 借入額には、前年度からの繰越額 21,862,000千円が含まれている。

(一般会計 21,612,000千円、港湾整備特別会計 250,000千円)

(参考)住民基本台帳人口 1,119,405人 (令和4年3月末日現在)

県民1人当たり県債残高 一般会計 1,192,365,604千円 ÷ 1,119,405人 = 1,065,178円

特別会計 25,778,016千円 ÷ 1,119,405人 = 23,028円

2 県税収入状況調

区分			予算現額	調定期額	収入済額
県 民 税	個人	現 滞 計	円 43,733,600,000 391,966,000 44,125,566,000	円 44,325,426,363 1,397,309,873 45,722,736,236	円 43,958,606,588 391,966,885 44,350,573,473
	法人	現 滞 計	3,570,000,000 93,225,000 3,663,225,000	3,623,615,100 114,688,570 3,738,303,670	3,617,650,824 93,225,349 3,710,876,173
	利子割	現	170,000,000	207,140,836	207,140,836
事 業 税	計	現 滞 計	47,473,600,000 485,191,000 47,958,791,000	48,156,182,299 1,511,998,443 49,668,180,742	47,783,398,248 485,192,234 48,268,590,482
	個人	現 滞 計	1,740,000,000 17,485,000 1,757,485,000	1,780,396,400 76,591,499 1,856,987,899	1,751,685,335 17,485,929 1,769,171,264
	法人	現 滞 計	35,790,000,000 785,671,000 36,575,671,000	36,159,360,742 882,482,161 37,041,842,903	36,147,309,950 785,671,495 36,932,981,445
地消費 方税	計	現 滞 計	37,530,000,000 803,156,000 38,333,156,000	37,939,757,142 959,073,660 38,898,830,802	37,898,995,285 803,157,424 38,702,152,709
	譲渡割	現	36,171,967,000	36,171,967,346	36,171,967,346
	貨物割	現	2,856,487,000	2,856,486,767	2,856,486,767
	計	現	39,028,454,000	39,028,454,113	39,028,454,113
不動産取得税		現 滞 計	2,620,000,000 15,865,000 2,635,865,000	2,660,049,000 89,670,308 2,749,719,308	2,628,906,200 15,864,974 2,644,771,174
県たばこ税		現 滞 計	1,220,000,000 0 1,220,000,000	1,239,028,371 0 1,239,028,371	1,239,028,371 0 1,239,028,371
ゴルフ場利用税		現 滞 計	508,600,000 40,855,000 549,455,000	512,874,025 40,855,250 553,729,275	510,782,625 40,855,250 551,637,875
軽油引取税		現 滞 計	9,715,000,000 96,278,000 9,811,278,000	9,829,650,320 96,277,773 9,925,928,093	9,752,591,642 96,277,773 9,848,869,415
自動車税	環境性能割	現	998,000,000	997,569,300	997,625,200
	種別割	現 滞 計	17,375,000,000 78,105,000 17,453,105,000	17,465,802,600 181,213,536 17,647,016,136	17,383,658,449 78,104,819 17,461,763,268
	計	現 滞 計	18,373,000,000 78,105,000 18,451,105,000	18,463,371,900 181,213,536 18,644,585,436	18,381,283,649 78,104,819 18,459,388,468
鉱区税		現 滞 計	400,000 0 400,000	422,000 70,000 492,000	282,000 0 282,000
狩猟税		現	11,000,000	10,765,200	10,765,200
核燃料税		現	770,000,000	770,452,400	770,452,400
合計		現	157,250,054,000	158,611,006,770	158,004,939,733
		滞	1,519,450,000	2,879,158,970	1,519,452,474
		計	158,769,504,000	161,490,165,740	159,524,392,207

(注) 区分欄の「現」は現年度課税分であり、「滯」は滞納繰越分である。

不 納 欠 損 額	取 入 未 濟 額	収入済額のうち 還付未済額	調 定 額 に 対 す る 取 入 済 額 の 率		
			令 和 3 年 度	令 和 2 年 度	対 前 年 度 比 較 増 減
円 639,816	円 367,995,492	円 1,815,533	% 99.2	% 99.0	ポイント 0.2
79,738,273	925,755,826	151,111	28.1	28.1	0.0
80,378,089	1,293,751,318	1,966,644	97.0	96.6	0.4
13,464	6,169,712	218,900	99.8	97.8	2.0
11,087,894	10,396,327	21,000	81.3	25.8	55.5
11,101,358	16,566,039	239,900	99.3	97.4	1.9
0	0	0	100.0	100.0	0.0
653,280	374,165,204	2,034,433	99.2	98.9	0.3
90,826,167	936,152,153	172,111	32.1	28.0	4.1
91,479,447	1,310,317,357	2,206,544	97.2	96.7	0.5
0	28,711,065	0	98.4	98.6	△ 0.2
12,371,960	46,733,610	0	22.8	24.4	△ 1.6
12,371,960	75,444,675	0	95.3	95.6	△ 0.3
0	13,460,422	1,409,630	100.0	97.6	2.4
43,957,697	52,852,969	0	89.0	12.4	76.6
43,957,697	66,313,391	1,409,630	99.7	97.3	2.4
0	42,171,487	1,409,630	99.9	97.6	2.3
56,329,657	99,586,579	0	83.7	17.2	66.5
56,329,657	141,758,066	1,409,630	99.5	97.2	2.3
0	0	0	100.0	100.0	0.0
0	0	0	100.0	100.0	0.0
0	0	0	100.0	100.0	0.0
0	31,142,800	0	98.8	98.7	0.1
7,132,282	66,719,329	46,277	17.7	18.4	△ 0.7
7,132,282	97,862,129	46,277	96.2	96.2	0.0
0	0	0	100.0	100.0	0.0
0	0	0	—	100.0	皆減
0	0	0	100.0	100.0	0.0
0	2,091,400	0	99.6	91.9	7.7
0	0	0	100.0	100.0	0.0
0	2,091,400	0	99.6	92.0	7.6
0	77,058,678	0	99.2	99.0	0.2
0	0	0	100.0	100.0	0.0
0	77,058,678	0	99.2	99.0	0.2
0	0	55,900	100.0	100.0	0.0
9,900	82,200,851	66,600	99.5	99.5	0.0
6,545,704	96,622,013	59,000	43.1	46.4	△ 3.3
6,555,604	178,822,864	125,600	99.0	98.9	0.1
9,900	82,200,851	122,500	99.6	99.6	0.0
6,545,704	96,622,013	59,000	43.1	46.4	△ 3.3
6,555,604	178,822,864	181,500	99.0	99.0	0.0
0	140,000	0	66.8	83.4	△ 16.6
0	70,000	0	0.0	—	0.0
0	210,000	0	57.3	83.4	△ 26.1
0	0	0	100.0	100.0	0.0
0	0	0	100.0	100.0	0.0
663,180	608,970,420	3,566,563	99.6	98.9	0.7
160,833,810	1,199,150,074	277,388	52.8	31.3	21.5
161,496,990	1,808,120,494	3,843,951	98.8	98.0	0.8

3 収入未済額調

(1) 一般会計

課名	令和3		
	県税	分担金及び負担金	使用料及び手数料
管 財 課	円 0	円 0	円 0
税 務 課	1,808,120,494	0	0
ス ポ 一 ツ 振 興 課	0	0	0
厚 生 政 策 課	0	0	0
長 寿 社 会 課	0	0	0
障 害 保 健 福 祉 課	0	209,836	0
医 療 対 策 課	0	0	0
健 康 推 進 課	0	0	0
少 子 化 対 策 監 室	0	4,531,661	0
資 源 循 環 推 進 課	0	0	0
経 営 支 援 課	0	0	0
農 業 政 策 課	0	0	0
生 産 流 通 課	0	0	0
河 川 課	0	0	1,620
建 築 住 宅 課	0	0	6,382,300
会 計 課	0	0	0
合 計	1,808,120,494	4,741,497	6,383,920
令 和 2 年 度	2,976,214,445	4,036,161	5,043,920
対前年度	△ 金額 1,168,093,951	705,336	1,340,000
比較増減	△ 率 % 39.2	% 17.5	% 26.6

(2) 特 別 会 計

課名	令和3					
	母 福	子 祉	父 資	子 金	寡 資	婦 金
少 子 化 対 策 監 室	円 135,393,968	0	0	0	0	0
経 営 支 援 課	0	3,168,121,691	0	0	0	0
森 林 管 理 課	0	0	0	0	29,379,848	0
競 馬 事 業 局	0	0	0	0	0	2,681,981
庶 務 課	0	0	0	0	0	0
合 計	135,393,968	3,168,121,691	0	0	29,379,848	2,681,981
令 和 2 年 度	132,728,047	3,189,694,730	0	0	29,479,848	1,951,820
対前年度	△ 金額 2,665,921	△ 21,573,039	△	△	100,000	730,161
比較増減	△ 率 % 2.0	△ 0.7	△	△	0.3	37.4

諸 収 入	年 度 計	令 収 入	和 未 年 度 入 済 額	対 前 年 度 比 較 増 減	
				金 額	率
円 0	円 0		円 23,926	円 23,926	% 皆減
106,582,601	1,914,703,095		△ 3,093,279,177	△ 1,178,576,082	△ 38.1
0	0		△ 2,694	△ 2,694	皆減
5,852,180	5,852,180		△ 6,203,101	△ 350,921	△ 5.7
660,632	660,632		△ 725,196	△ 64,564	△ 8.9
3,268,129	3,477,965		△ 7,667,776	△ 4,189,811	△ 54.6
6,216,302	6,216,302		△ 6,248,302	△ 32,000	△ 0.5
1,972,953	1,972,953		0	1,972,953	皆増
17,775,236	22,306,897		20,030,375	2,276,522	11.4
44,260,325	44,260,325		△ 44,366,325	△ 106,000	△ 0.2
164,774	164,774		△ 535,884	△ 371,110	△ 69.3
34,874,689	34,874,689		△ 35,276,440	△ 401,751	△ 1.1
168,992	168,992		0	168,992	皆増
3,240	4,860		3,240	1,620	50.0
61,869,629	68,251,929		62,920,796	5,331,133	8.5
1,796,000	1,796,000		△ 1,975,000	△ 179,000	△ 9.1
285,465,682	2,104,711,593		△ 3,279,258,232	△ 1,174,546,639	△ 35.8
293,963,706	3,279,258,232				
△ 8,498,024	△ 1,174,546,639				
% 2.9	% 35.8				

育 英 資 金	年 度 計	令 収 入	和 未 年 度 入 済 額	対 前 年 度 比 較 増 減	
				金 額	率
円 0	円 135,393,968		円 132,728,047	円 2,665,921	% 2.0
0	3,168,121,691		△ 3,189,694,730	△ 21,573,039	△ 0.7
0	29,379,848		△ 29,479,848	△ 100,000	△ 0.3
0	2,681,981		△ 1,951,820	730,161	37.4
53,807,878	53,807,878		△ 58,121,938	△ 4,314,060	△ 7.4
53,807,878	3,389,385,366		△ 3,411,976,383	△ 22,591,017	△ 0.7
58,121,938	3,411,976,383				
△ 4,314,060	△ 22,591,017				
% 7.4	% 0.7				

4 翌年度繰越額科目別内訳

(1) 一般会計

款	項	目	予算現額
			円
2 総務費	5 防災救助費	防災総務費	3,742,983,712
3 企画振興費	1 企画振興費	企画総務費	821,478,000
		企画通商費	8,912,937,868
4 県民文化スポーツ費	2 文化スポーツ一ツ費	文化総務費	12,309,389,000
5 健康福祉費	1 高齢者福祉費	高齢者総務費	19,979,755,000
	2 子育て福祉費	子育て福祉総務費	10,913,859,439
	3 障害福祉費	障害福祉総務費	9,101,569,961
	7 医薬看護費	医薬看護事業費	28,862,813,000
		護工事業費	570,715,000
7 商工労働費	1 商工費	商工企小振業興指興務費	7,567,537,000 43,117,584,000
8 観光費	1 観光戦略推進費	観光振業興務費	37,055,760,527
9 農林水産業費	1 農業費	農業振業興務費	2,800,996,000 8,994,291,000
	2 農畜産業費	畜農業保健衛事業費	328,773,000
	3 農地費	農業村整備事業費	14,390,400,431 3,807,822,900
	4 林業費	造林治山事業費	4,507,656,108 1,542,032,660 3,701,591,192
	5 水産業費	水产港建設費	594,953,000 1,184,016,000
10 土木費	2 道路橋りょう費	道路建設費	45,440,395,117 10,047,941,678
	3 河川海岸費	河川総合開発事業費	18,885,789,323 1,671,827,130 1,178,058,663
		砂防河川砂防地すべり防止施設費	9,108,601,469 197,322,377
	4 港湾費	海港港湾事業費	2,202,298,076 1,616,479,400 4,852,845,800
	5 都市計画費	都市計画事業費	2,216,196,242 4,968,373,075 2,336,427,992 719,885,621
11 警察費	2 警察活動費	公共交通指導取締事業費	4,791,910,220 1,302,020,000
12 教育費	3 高等学校費	全日制高等学校校管理事費	3,373,333,735 196,813,000
	4 特別支援学校費	特別支援学校整備費	2,610,543,000 295,969,000
	5 社会教育費	文化財保護費	1,053,440,000
13 災害復旧費	1 農林水産業施設災害復旧費	耕地災害復旧事業費	150,674,671 546,482,000
	2 土木施設災害復旧費	土木施設災害復旧事業費	82,813,700
		合計	402,897,000

支 出 濟 額	翌 年 度 繰 越 額		翌 年 度 繰 越 額 財 源		
	繰 越 明 許 費	事 故 繰 越 し	既 収 入 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源	一 般 財 源
円	円	円	円	円	円
1,431,350,192	212,467,000	0	0	211,750,000	717,000
805,521,547	4,921,000	0	0	0	4,921,000
7,039,978,218	1,833,564,464	0	0	1,656,343,758	177,220,706
11,539,479,460	750,689,608	0	0	517,471,000	233,218,608
18,000,632,708	1,929,105,000	0	323,105,000	1,606,000,000	0
10,729,382,523	15,761,000	0	0	12,891,000	2,870,000
8,231,232,279	666,250,000	0	0	635,166,000	31,084,000
24,704,938,966	55,110,000	0	55,110,000	0	0
261,740,684	306,000,000	0	0	306,000,000	0
5,464,092,394	2,061,600,000	0	0	2,061,600,000	0
29,340,823,104	13,731,466,000	0	1,651,439,936	10,978,361,064	1,101,665,000
22,737,119,371	14,300,865,748	0	0	14,300,865,748	0
2,621,351,151	126,116,000	0	0	126,116,000	0
8,580,528,649	333,240,000	0	0	324,905,000	8,335,000
322,215,829	2,277,000	0	0	0	2,277,000
9,624,252,516	4,744,092,540	0	11,752,600	4,517,384,033	214,955,907
2,239,224,825	1,567,042,900	0	2,030,460	1,544,287,500	20,724,940
3,442,814,207	1,060,652,255	0	55,882,459	795,076,200	209,693,596
943,019,036	596,539,000	0	0	580,412,000	16,127,000
2,113,870,900	1,584,882,600	0	0	1,538,803,000	46,079,600
512,817,137	62,542,000	0	0	57,821,000	4,721,000
875,523,000	308,493,000	0	5,785,000	294,499,000	8,209,000
32,250,277,158	13,179,523,377	0	0	9,425,214,337	3,754,309,040
7,160,407,409	2,886,248,614	0	107,737,762	2,072,770,824	705,740,028
11,903,227,405	6,981,235,365	0	0	4,451,845,785	2,529,389,580
938,521,500	733,119,034	0	0	725,651,719	7,467,315
738,280,195	438,742,950	0	0	429,000,000	9,742,950
5,562,651,907	3,545,521,251	0	12,257,150	2,913,663,158	619,600,943
138,509,285	58,488,248	0	0	57,000,000	1,488,248
1,683,963,318	517,911,280	0	0	501,605,640	16,305,640
1,483,650,951	125,596,890	0	0	108,100,222	17,496,668
4,203,941,485	648,438,400	0	31,348,275	598,380,571	18,709,554
1,332,726,655	882,713,097	0	0	664,923,991	217,789,106
3,212,036,012	1,755,501,873	0	37,779,545	1,072,274,049	645,448,279
2,283,232,441	52,487,395	0	328,000	9,593,849	42,565,546
633,160,251	84,304,000	0	0	84,304,000	0
2,239,510,573	2,550,053,483	0	0	2,381,905,414	168,148,069
1,261,116,245	32,012,000	0	0	32,006,000	6,000
3,305,861,251	40,410,000	0	0	20,205,000	20,205,000
191,272,000	1,620,000	0	0	810,000	810,000
2,513,317,400	77,857,000	0	0	58,000,000	19,857,000
251,207,891	32,696,000	0	0	24,000,000	8,696,000
1,043,389,406	5,701,000	0	0	0	5,701,000
75,896,051	74,562,820	0	0	74,562,820	0
369,070,600	177,410,700	0	0	174,394,000	3,016,700
79,784,800	2,921,600	0	0	1,948,000	973,600
220,152,900	182,744,100	0	0	181,758,015	986,085
	81,321,497,592	0	2,294,556,187	68,129,669,697	10,897,271,708

(2) 特 別 会 計

科 目			予 算 現 額
款	項	目	
1 公 営 競 馬 費	1 公 営 競 馬 費	公 営 競 馬 費	円 28,765,709,000
1 港 湾 整 備 事 業 費	2 整 備 費	整 備	677,000,000
合		計	

支 出 濟 額	翌 年 度 繰 越 額		翌 年 度 繰 越 額 財 源		
	繰 越 明 許 費	事 故 繰 越 し	既 収 入 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源	一 般 会 計
円 28,109,631,081 565,000,000	円 244,948,000 112,000,000	円 0 0	円 244,948,000 0	円 0 112,000,000	円 0 0
	356,948,000	0	244,948,000	112,000,000	0

5 債務負担行為調

区分		令和2年度末 現 在 高	令和3年度中増減		令和3年度末 現 在 高
			新規設定	予算化額等	
一般会計	公共・國建 公災・その他	千円 26,824,239	千円 15,491,897	千円 16,838,093	千円 25,478,043
	単独事業費	13,573,658	3,277,052	13,130,771	3,719,939
	計	40,397,897	18,768,949	29,968,864	29,197,982
特別会計	港湾整備	422,621	24,000	405,940	40,681
	計	422,621	24,000	405,940	40,681
合 計		40,820,518	18,792,949	30,374,804	29,238,663

年度別現在高推移

区分		年 度 末 現 在 高	対前年度増減高
一般会計	平成26年度	千円 元金のみ 21,125,790	千円 4,428,189
	平成27年度	〃 16,789,519	△ 4,336,271
	平成28年度	〃 18,862,867	2,073,348
	平成29年度	〃 37,933,636	19,070,769
	平成30年度	〃 39,183,103	1,249,467
	令和元年度	〃 44,795,117	5,612,014
	令和2年度	〃 40,397,897	△ 4,397,220
	令和3年度	〃 29,197,982	△ 11,199,915
特別会計	平成26年度	〃 4,055,200	2,192,332
	平成27年度	〃 3,718,239	△ 336,961
	平成28年度	〃 2,264,162	△ 1,454,077
	平成29年度	〃 3,959,360	1,695,198
	平成30年度	〃 2,963,737	△ 995,623
	令和元年度	〃 2,190,570	△ 773,167
	令和2年度	〃 422,621	△ 1,767,949
	令和3年度	〃 40,681	△ 381,940

令和 3 年度
石川県歳入歳出決算審査意見書
基金の運用状況審査意見書

令和 4 年 8 月発行
石川県監査委員（監査委員事務局監査第二課）
〒 920-8580 石川県金沢市鞍月 1 丁目 1 番地
直通電話 076-225-1863
F A X 076-225-1864
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kansa/index.html>
メールアドレス kansa@pref.ishikawa.lg.jp